

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2001-506777

(P2001-506777A)

(43) 公表日 平成13年5月22日 (2001.5.22)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テームト* (参考)
G 0 6 F 15/00	3 1 0	G 0 6 F 15/00	3 1 0 A
17/30		15/40	3 1 0 F
17/60	Z E C	15/21	Z E C Z

審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 50 頁)

(21) 出願番号 特願平10-519076  
 (86) (22) 出願日 平成9年10月15日 (1997.10.15)  
 (85) 翻訳文提出日 平成11年4月22日 (1999.4.22)  
 (86) 国際出願番号 PCT/GB97/02842  
 (87) 国際公開番号 WO98/18086  
 (87) 国際公開日 平成10年4月30日 (1998.4.30)  
 (31) 優先権主張番号 08/735, 727  
 (32) 優先日 平成8年10月23日 (1996.10.23)  
 (33) 優先権主張国 米国 (US)

(71) 出願人 ファミリー システムズ リミテッド  
 英領マン島 アイエム1 1エイエイチ,  
 ダグラス, セント ジョージズ ストリー  
 ト 8  
 (72) 発明者 レイノルズ, ブライアン  
 ジャマイカ ハノーバー, ホープウェル,  
 メイン ストリート, キメージ (番地な  
 し)  
 (72) 発明者 ゴルダウ, リチャード スコット  
 アメリカ合衆国 マサチューセツ  
 02178, ベルモント, ファルマウス スト  
 リート 5  
 (74) 代理人 弁理士 山本 秀策

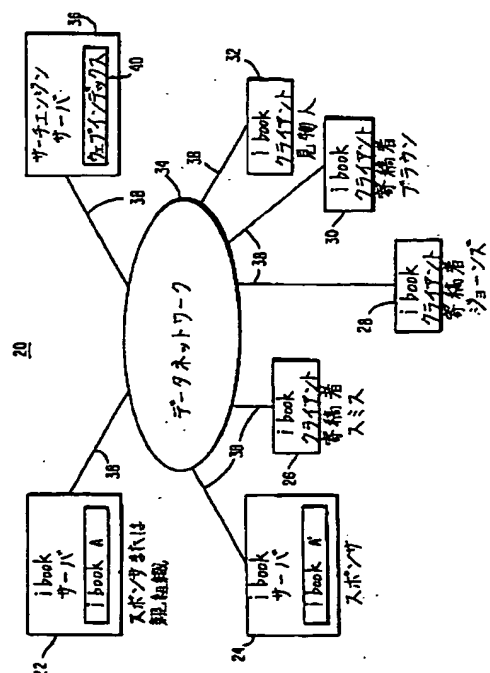
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 インタラクティブウェブブックシステム

## (57) 【要約】

資料がワールドワイドウェブに寄稿されることを可能にするインタラクティブウェブブック (「i book」) システムが提供される。i bookは、自己拡張型且つ自己維持型情報再分配ウェブロボットであり、インターネットまたはイントラネットなどのデータネットワーク上に存在する。ユーザは、見物人または寄稿者として i bookに登録し得る。見物人は、テキストまたはマルチメディアコンテンツなどの i book 資料を見物し得る。寄稿者は、オリジナルの資料を i book に寄稿したり、存在する i book 資料の派生物を作成したりし得る。派生物内で資料のソースを特定する属性情報は、自動的に生成される。各作品の派生物およびその特性に関する情報は、ユーザが i book 資料をナビゲートすることを補助するために用いられ得る。i book システムは、ユーザが i book 内の各作品にどの程度の頻度でアクセスするかをトラックし続ける。寄稿者は、寄稿した資料がユーザによって見物される程度に基づいて、自動的に報酬を与えられ (例えば、金銭の分配により) 得る。

FIG. 1



## 【特許請求の範囲】

1. データネットワーク(34)によりリンクされたサーバ(22、24)とクライアント(26、28、30、32)とを有する通信ネットワークで用いられるシステム(20)であって、寄稿者が該クライアント(26、28、30)を用いて資料を寄稿し、該資料が該サーバ(22、24)により格納され、該寄稿者が該クライアントを用いて既に寄稿された該資料に基づく派生物を作成し、該システム(20)が、該派生物を作成するために用いられた該資料を寄稿した該寄稿者を特定することを可能にし、該システム(20)が、該既に寄稿された資料を該派生物と関連づけることを可能にし、ユーザが該クライアント(26、28、30、32)を用いて、見物のために該資料にアクセスするシステム(20)であって、

該既に寄稿された資料を該派生物に関連づける派生物情報を用いて、該既に寄稿された資料と該派生物とをナビゲートすることにより、該資料を見る手段(84)と、

該既に寄稿された資料および該派生物の、見物された量に関する情報へのアクセスを提供する手段(64、82、84)と、  
を含むことを特徴とする、システム。

2. 前記アクセス情報と属性情報とに基づいて自動的に前記寄稿者に報酬を与える手段(78)を更に含む、請求項1に記載のシステム。

3. 前記自動的に前記寄稿者に報酬を与える手段(78)が、該寄稿者に金銭の分配(240)を自動的に行う手段をさらに含む、請求項2に記載のシステム。

4. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記既に寄稿された資料および前記派生物の、ユーザが直接的に(236)および間接的に(238)用いる量を決定する手段をさらに含む、請求項1に記載のシステム。

5. オーサリング手段が、前記派生物の前記寄稿者が該派生物用の派生物タイプを入力することを可能にする手段(132)を更に含む、請求項1に記載のシステム。

6. 前記派生物タイプが代替のバージョンである、請求項5に記載のシステム。
7. 前記派生物タイプが、注釈である、請求項5に記載のシステム。
8. 前記見る手段が、前記派生物タイプに基づいてナビゲートする手段(84)を更に含む、請求項1に記載のシステム。
9. 複数のパッセージという形態でウェブページを提供する手段を更に含む、請求項1に記載のシステム。
10. 前記オーサリング手段が、前記寄稿者が各該パッセージのパッセージ特性を入力することを可能にする手段(86)を更に含む、請求項9に記載のシステム。
11. 前記パッセージ特性が、主題情報を含む、請求項10に記載のシステム。
12. 前記パッセージ特性が、媒体タイプを含む、請求項10に記載のシステム。
13. 前記見る手段が、前記パッセージ特性に基づいてナビゲートする手段(84)を更に含む、請求項10に記載のシステム。
14. 前記派生物を作成するために用いられた前記資料を寄稿した前記寄稿者を特定する属性情報を、該寄稿者が、前記既に寄稿された資料からの派生物に資料を切り貼りすることによって、前記派生物のうちの1つを作成するときに、自動的に生成する手段を更に含む、請求項1に記載のシステム。
15. 前記サーバ上の前記資料のコンテンツをサーチエンジンデータベースに自動的に広告する手段を更に含む、請求項1に記載のシステム。
16. 前記ウェブページのコンテンツおよび構造を自動的に複製する手段を更に含む、請求項1に記載のシステム。
17. データネットワーク(34)によりリンクされたサーバ(22、24)とクライアント(26、28、30、32)とを有する通信ネットワーク(20)で用いられる方法であって、寄稿者が該クライアント(26、28、30)を用いて資料を寄稿し、該資料が該サーバにより格納され、該寄稿者が既に寄稿さ

れた該資料に基づく派生物を作成し、該方法が、該派生物を作成するために用いられた該資料を寄稿した該寄稿者を特定することを可能にし、該方法が、該既に寄稿された資料を該派生物と関連づけることを可能にし、該クライアント（26、28、30、32）のユーザが、見物のために該資料にアクセスする方法であって、

派生物情報を用いて、該既に寄稿された資料と該派生物とをナビゲートすることにより、該資料を見る工程と、

該既に寄稿された資料および該派生物の、見物された量に関する情報へのアクセスを提供する工程と、

を含むことを特徴とする、方法。

18. 前記ユーザによりアクセスされた前記資料の量と属性情報とに基づいて自動的に前記寄稿者に報酬を与える工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

19. 前記自動的に前記寄稿者に報酬を与える工程が、該寄稿者に金銭の分配（240）を自動的に行う工程をさらに含む、請求項18に記載の方法。

20. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記既に寄稿された資料および前記派生物の、ユーザが直接的に（236）および間接的に（238）用いた量を決定する工程をさらに含む、請求項17に記載の方法。

21. 前記派生物を作成する工程が、前記既に寄稿された資料に基づく派生物資料の前記寄稿者が、該派生物資料と関連づけるべき派生物タイプを入力することを可能にする工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

22. 前記派生物タイプが代替のバージョンである、請求項21に記載の方法。

23. 前記派生物タイプが、注釈である、請求項21に記載の方法。

24. 前記見る工程が、前記派生物タイプに基づいてナビゲートする工程を更に含む、請求項21に記載の方法。

25. 複数のパッセージという形態でウェブページを提供する工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

26. 前記派生物を作成する工程が、前記寄稿者が各該パッセージのパッセー

ジ特性を入力することを可能にする工程を更に含む、請求項25に記載の方法。

27. 前記パッセージ特性が、主題情報を含む、請求項26記載の方法。

28. 前記パッセージ特性が、媒体タイプを含む、請求項26に記載の方法。

29. 前記見る工程が、前記パッセージ特性に基づいてナビゲートする工程を更に含む、請求項26に記載の方法。

30. 前記派生物を作成するために用いられた前記資料を寄稿した前記寄稿者

を特定する属性情報を、該寄稿者が、前記既に寄稿された資料からの派生物に資料を切り貼りすることによって、前記派生物のうちの1つを作成するときに、自動的に生成する工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

31. 前記サーバ上の前記資料のコンテンツをサーチエンジンデータベースに自動的に広告する工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

32. 前記ウェブページのコンテンツおよび構造を自動的に複製する工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

## 【発明の詳細な説明】

## インタラクティブウェブブックシステム

発明の背景

本発明は、インターネットに関し、より詳細には、ワールドワイドウェブ上で、インタラクティブウェブブックの形式で資料を作成および見るための技術に関する。

ワールドワイドウェブによって、広範囲な人々がインターネットにアクセスすることができるようになった。ウェブブラウザを用いて、ウェブを検索し、大量の資料を見ることが可能である。

Peters R. ち:「Crystal Web - A distributed authoring environment for the World-Wide Web Conference, Darmstadt, Germany, 1995年4月10～14日、第27巻、第6号、ISSN 0169-7552、Computer Networks and ISDN Systems、1995年4月、オランダ、861～870頁に記載されているように、特定のウェブに基づいたツールを用いると、新しい資料を寄稿し、以前に寄稿された資料に基づいて派生物を作成することも可能である。

しかし、ウェブ内には、寄稿の努力に対して報酬を与えると共に、新しい資料の寄稿を奨励するための良好な体制が存在しない。この結果、ワールドワイドウェブに対して娯楽または教育的な資料の有意な寄稿をなし得る人々はあまりこのような寄稿をしない。

従って、本発明の目的は、ワールドワイドウェブなどのデータネットワークを用いた資料の寄稿を容易にし、このような資料の寄稿者を補償する方法を提供することである。

発明の要旨

本発明の上記および他の目的は、インタラクティブウェブブック（「i b o o k」）システムを提供することによって、本発明の原理に従って成し遂げられる。i b o o kは、自己拡張、自己支持情報再配信ウェブロボットであり、このロ

ボットは、インターネットまたはイントラネットなどのデータネットワーク上に存在する。i b o o k内の資料は、好ましくは、ウェブページの形式で組織化される。資料は、テキスト、2次元、3次元またはn次元グラフィックス、動画、オーディオコード、ビデオコード、ソースもしくは実行可能なコード、またはマルチメディアフォーマットであり得る。各ウェブページ内では、資料は、パッセージ (passage) で組織化され得る。パッセージは、テキスト資料用のパラグラフ、またはマルチメディア資料用の特定の長さのビデオもしくはオーディオリップなどの任意の適切なサイズであり得る。

ユーザは、好ましくは、i b o o kの見物人 (viewer) またはi b o o kの寄稿者として登録され得る。見物人は、i b o o k内の資料を見る (即ち、読む、聞く、見物する、挙動を見物する、等) ことが可能である。見物用のi b o o k資料の提示は、資料に関連するまたは資料内に含まれるコンピュータコードの実行を含み得る。寄稿者は、資料を見て、資料を寄稿することができる。寄稿された資料は、オリジナルであり得るか、または他の寄稿者の作品に基づいたものであり得る。

予め寄稿された資料に基づいて作成される作品は、派生物と呼ばれる。寄稿者が、現存する資料から切り貼り動作を実行する、または寄稿者のコンパイラを用いて現存するソースコードをコンパイルするなどによって、i b o o kシステム内の特定のオーサリング機能を用いるとき、属性リンクは、派生物内の資料とオリジナル資料との間に自動的に形成される。この属性情報は、好ましくは、寄稿者に報酬を与える際に、i b o o kシステムによって使用される。寄稿者は、その資料が見物人によってアクセスされる量に基づいて報酬を与えられる。寄稿者の資料がより頻繁に (直接的または間接的に) 用いられるほど、寄稿者はより報酬を与えられる。好ましくは、報酬は、i b o o kシステムによって自動金銭分配の形式でなされ得る。

i b o o k資料が作成されると、ユーザがi b o o k内の資料を見ることを所望するとき、i b o o kナビゲーションシステムによって使用され得る派生情報がコンパイルされる。例えば、派生物が存在するパッセージを見ると、見物人

には、派生物を見るオプションが提示され得る。見物人にはまた、選択された著者、主題、メディアタイプ等に基づいて、i b o o k内の資料をナビゲートするオプションが提示される。

i b o o kシステムは、その存在を、適切なキーワード情報（例えば、i b o o kのコンテンツの主題を識別するキーワード情報）をサーチエンジンに関連するデータベースに送信することによって、様々なサーチエンジンに自動的に通知し得る。

必要に応じて、新しいi b o o kは、現存するi b o o kのコンテンツおよび構造を複製することによって生産される。複製は、資料をコピーすることによって、または新しいi b o o kから現存するi b o o kへの参照を作成することによってなされ得る。

本発明のさらなる特徴、性質、および様々な利点は、添付の図面および以下の好ましい実施態様の詳細な説明から明白となる。

#### 図面の簡単な説明

図1は、データネットワークによって相互接続されたインタラクティブウェブサーバおよびインタラクティブウェブブッククライアントを示すシステム図である。

図2は、例示するインタラクティブウェブブックのコンテンツを示す図である。

図3は、データネットワークによって相互接続されたインタラクティブウェブサーバおよびインタラクティブウェブブッククライアントの詳細な図である。

図4は、見物人を登録するプロセスのフローチャートである。

図5は、寄稿者を登録するプロセスのフローチャートである。

図6は、インタラクティブウェブブックオーサリングツールの図である。

図7は、インタラクティブウェブブックの構造の詳細な図である。

図8は、インタラクティブウェブブックナビゲーションツールの図である。

図9は、クライアント側のユーザが、サーバ側の資料にアクセスするプロセスのフローチャートである。



図10は、ユーザが見物したi b o o k資料の量を決定し、それに従ってユーザに請求するプロセスのフローチャートである。

図11は、見ることによって直接的に使用されたまたは間接的に使用されたパッセージの量を反映するためにパッセージデータベースを更新するプロセスのフローチャートである。

図12は、各寄稿者の資料が使用された量を決定し、それに従って寄稿者に報酬を与えるプロセスのフローチャートである。

図13は、i b o o kを複製するプロセスのフローチャートである。

図14は、i b o o kのコンテンツがどのようにクライアントおよびサーバ間で配信され得るかを示すシステム図である。

#### 好ましい実施態様の詳細な説明

図1は、インタラクティブウェブブック（「i b o o k」）システム20を示す。1つまたはそれ以上のi b o o kを支持するウェブサーバコンピュータは、i b o o kサーバと呼ばれる。i b o o kサーバ22および24は、データネットワーク34を介して、i b o o kクライアントコンピュータ26、28、30および32に相互接続されている。サーチエンジンサーバ36はまた、データネットワーク34に接続されている。データネットワーク34は、好ましくは、インターネットまたはイントラネット（即ち、インターネットプロトコルを用いるローカルエリアネットワーク（LAN）または広域エリアネットワーク（WAN））などのパケットベースのデータネットワークである。通信路38は、モデムラインまたはLANもしくはWANネットワーク接続である。

i b o o kクライアント26、28および30における寄稿者は、サーバ24側のi b o o k A'などのi b o o kに資料を寄稿することができる。寄稿される資料は、テキスト、オーディオおよびビデオ情報などのインターネットによって支持される任意のメディアタイプであり得る。寄稿される資料の中には、エッセイ、歌、絵、または映画などの、性質が文学的または芸術的であり得るものがある。他の寄稿される資料は、コンピュータプログラムモジュール（例えば、デーモンまたはプラグインなどのi b o o k機能を実現するコードのモジュール

ル) 用のソースコードまたは進歩的な思想の記載などの、より技術的または実用的な性質のものであり得る。i b o o k は、主要なテーマに関して構築されるエッセイ、歌、およびビデオクリップなどの多数の異なるタイプの寄稿を含み得る。必要に応じて、i b o o k は、より限定されたタイプのメディアおよびより焦点を絞ったフォーマットを支持するように設定され得る。例えば、i b o o k は、ミステリー小説専用になれ得る、現代音楽のみを含み得る、または特定のコンピュータプログラミング言語のためのプログラミング環境専用になれ得る。

i b o o k は、最初、i b o o k サーバ側で i b o o k を設定し、例えば、ウェブインデックス 40 に含まれる i b o o k に関する適切な情報を有するように配置することによってその i b o o k の存在および選択されたテーマを通知し得るスポンサによって支持され得る。i b o o k を設定する 1 つの方法は、現存する i b o o k の構造および恐らくはそのコンテンツを複製することである。例えば、i b o o k サーバ 24 におけるスポンサは、親組織の i b o o k サーバ 22 から i b o o k A を複製し、それによって、i b o o k サーバ 24 において i b o o k A' を作成し得る。

i b o o k にコンテンツを寄稿することを所望する人々は、通常、寄稿を行う前に、その i b o o k に登録しなければならない。従って、各 i b o o k は、寄稿の関連コミュニティを有する。i b o o k への寄稿者は、多くの場合、完全にそれら自身の寄稿であるが、寄稿者はまた、他の 1 人または複数の寄稿者によって前に寄稿された資料に基づいた寄稿をなし得る。従って、ある i b o o k の最終的なコンテンツは、ふつう多くの寄稿者間の協力的な努力である。

i b o o k クライアント 32 における見物人は、好ましくは、寄稿者として登録せずに、i b o o k に寄稿された資料を見物し得る。(寄稿者または見物人による)「見物」には、読むこと、聞くこと、および i b o o k 内に含まれる任意のタイプの寄稿された資料およびその挙動を見物することが含まれる。i b o o k 資料を見物用に提示することには、その資料に関連するかまたはその資料に含まれるコンピュータコードの実行が伴われ得る。

図 2 に示すように、寄稿された資料は、好ましくは、i b o o k ウェブページ 42 の形式で格納される。i b o o k の重要な局面は、寄稿された資料の派生物

を、さらなるウェブページを追加することによって、作成することができるようにすることである。i b o o kシステムは、現存する作品の他のバージョンである派生物を支持する。例えば、寄稿者スミスが、本のいくつかの章を書く場合、寄稿者ジョーンズは、ある章を改変して、その章のジョーンズ自身の他のバージョンを作成し得る。この資料のオリジナルと他のバージョンとの間の関連は、好ましくは、i b o o kシステムによって自動的になされる。関連は、派生物リンク44および属性リンク45を形成することによって示される。

見物人ブラウンが見物人スミスおよびジョーンズの資料の別のバージョンを作成する場合は、派生リンク46、48、および50ならびに属性リンク47、49、および51が形成される。派生および属性リンクは、i b o o kウェブページ42を通してナビゲートするときシステムによって用いられる。例えば、見物人がi b o o kの所与の部分を見物することを望むとき、派生リンク46、48、および50を用いて、資料のオリジナルバージョンと共にその資料の別のバージョンを見物するという選択肢を見物人に提供し得る。同様に、属性リンク47、49、および51を用いて、見物人に別のバージョンのオリジナルバージョンを見物するという選択肢を提供し得る。

現存の資料の別のバージョンである派生物を作成することに加えて、見物人は、通常現存の資料と平行して見物される派生物を作成し得る。例えば、見物人は、マルチメディアセグメントまたはソングに同時進行の注釈を作成したいと望むかもしれない。注釈は現在の資料の別のバージョンではないが、オリジナル見物人を認識することが適切であるという点では関連する。別の例としては、様々な割合で平行して聴かれミックスされ得るマルチオーディオトラックがある。i b o o kシステムは、オリジナル資料と派生物との間の派生および属性リンクの自動的なまたはほぼ自動的な生成を容易にする。i b o o kシステムはナビゲーションのために、および見物人のそれぞれの努力に対して確実に報酬を得るように、属性リンク情報を用いる。i b o o kシステムは派生リンク情報を用いて、i b o o k資料を通してのナビゲーションを容易にし、これにより見物人の資料が見物され得ることを確実にすることによって見物人を奨励する。

派生物は、見物人が、別の見物人によって既に見物されているものと部分的に

同じである資料を作成するとき、現在の資料の引用を含み得る。

派生物は、エラーおよび見物人が不適切であると信じる資料以外の以前の作品のすべてを含む場合は、その作品の改訂版であり得る。改訂版は、見物人がオリジナル作品に含まれるべきであったと信じる追加の資料を有し得る。例えば、オリジナル資料は、スピーチのおおざっぱな原稿であり、改訂版はスピーチの最終原稿であり得る。

派生物は、2つの別の源から派生される資料を含む組み合わせであり得る。例えば、派生物は、2人の異なる作者による物語の一部を含む物語、または異なる作曲家による音楽断片を連続させたもの、もしくは、多重トラックをミックスして単一ソングとしたものであり得る。

派生物は、以前の作品の主題、キャラクター、および文脈が新しい領域に拡大される続編であり得る。続編は、典型的には、オリジナルの代わりにではなく、オリジナルの後で見物されるように意図される。

派生物は、オリジナル資料とは異なるメディアまたは言語の資料を含む転写物であり得る。例えば、オリジナルは英語のテキストを含み、転写物はフランス語の同じ資料を含み得る。もしくは、オリジナル資料は、ソングの楽譜を含み、転写物は、このソングを歌う演奏者の録音物を含み得る。オリジナルがアプレットのJ a v aスクリプトを含む場合は、転写物は、このJ a v aスクリプトと同じ機能を行うA c t i v eオブジェクトを含み得る。オリジナルがコンピュータソースコードを含む場合は、転写物は、このコードの翻訳またはコンパイルされたバージョンを含み得る。

派生物は、例えばプログラミングの文脈中で見出され得るインヴォケーションであり得る。インヴォケーションは、オリジナル作品のコンテンツおよび能力をインヴォケーションのために用いる。オリジナル資料が変更されると、これらの変更は次にインヴォケーションが見物されるときに提示される。従って、インヴォケーションにより、既に見物された資料へのダイナミックな参照が可能となる。

派生物は、現存の作品と同じ資料であるが、質または解像度が異なるものを含み得る。例えば、1つの位置では高忠実度のオーディオトラックを格納し、別の

位置では同じトラックの低忠実度バージョンを格納することが所望されるかも知れない。

共同派生物は、別の見物人の作品を見物している見物人によって、この別の見物人の作品を明確な形で取り込まずに作成され得る。例えば、作曲家は別の作曲家の現存のトラックを聴きながら、ソングのトラックを作曲し得る。

図3は、図1のシステムをより詳細に示す図である。i b o o kシステム52では、i b o o kサーバ54および56は、データネットワーク62を介してi b o o kクライアント58および60と相互接続している。i b o o kサーバ54および56は、好ましくは、多数のクライアントからのウェブトラフィックを扱うのに十分に強力なコンピュータまたはコンピュータクラスターである。所望であれば、サーバ54および56の機能は、互いに地理的に遠隔であり得るいくつかのサーバ間で分割され得る。例えば、サーバ54のデータベース機能は、直接またはデータネットワーク62を介してサーバ54に接続されるデータベースサーバによって提供され得る。i b o o kクライアント58および60はパーソナルコンピュータであり得る。時には、クライアント58はi b o o k資料を格納し得、またサーバのような機能を行い得る。データネットワーク62は、好ましくは、インターネットまたはイントラネットなどのパケットベースのデータネットワークである。

i b o o k機能は、好ましくは、i b o o kサーバ56によるおよびクライアント60により命令を実行することによって行われる。i b o o kサーバアプリケーション64は、i b o o kサーバ56の全体的な動作を監督する。特に、i b o o kサーバアプリケーション64は、様々なi b o o k情報が格納されているデータベース66、68、70、72、74、および76を制御する。i b o o kデーモン78は、i b o o kサーバアプリケーション64に関連するが、背景で連続的にまたは半連続的に動いているプログラムである。i b o o kデーモン78は、収益の回収、収益の分配、および宣伝などの機能を行う。

クライアントプラグイン80は、ウェブブラウザ82に接続してクライアント60上で走らせてウェブブラウザ82に追加の能力を与え得る、ダウンロード可

能、実行可能プログラムモジュールである。ウェブブラウザ82は、好ましくは、マイクロソフトインターネットエクスプローラまたはネットスケープナビゲータ

などの標準的なウェブブラウザである。クライアントプラグイン80のダウンロードは、標準インターネットファイル転送プロトコル(FTP)などの標準的な手法を用いて実現され得る。クライアントプラグイン80がクライアント60にダウンロードされると、これらはツール84、86、88、および90を形成する。ウェブブラウザ82はまた、ユーザ(すなわち、見物人または見物する見物人)がi bookの特定の部分を見物するのに費やす時間量に関する情報を格納するために用いられ得るローカルアクセスデータベース92を制御する。現在ダウンロードされているウェブページ94は、i bookウェブページデータベース76からダウンロードされる。

所与のi bookのユーザは、好ましくは、見物人または見物人のいずれかとして登録される。見物人は、登録したi book内の資料のいずれをも見物することができるが、i bookに見物を行うことはできない。見物人は新しい資料を見物することができるか、またはi book内の既に見物されている資料に基づいて派生物を作成することができる。見物人は派生物を作成するために使用する前に資料を見物することが可能でなければならないため、見物人はまたi book資料を見物する権利も与えられる。

登録を行うことによって、見物人および見物人の両方は、他の見物人の権利を(例えば、無断でi bookから資料をコピーすることによって)侵害しないことに同意する。見物人はまた、自分たちの作品が他の見物人の作品のための基礎となることに同意しなければならない。これにより、i bookに参加することは共作を行う努力となる。

登録は、好ましくは、自動化およびオンライン化される。i bookクライアント60では、登録をサポートするのに必要な機能は、i book登録ツール88およびウェブブラウザ82によって提供される。i bookサーバ56では、登録機能はi bookサーバアプリケーション64によって提供される。i b o

okサーバアプリケーション64は、登録ツール88をi bookクライアント60にダウンロードして、登録情報をi bookサーバデータベース内に格納する。i bookサーバアプリケーションは、見物人登録情報を見物人データベース66内に格納し、見物人登録情報を見物人データベース68内に格納する。

見物人を登録するための適切なプロセスを図4に示す。工程96で、当事者は、例えば「見物人として登録」という名称のアイコンをクリックすることによって、見物人として登録するプロセスを開始する。工程98で、i bookの見物人として登録することの本質、義務および利益が当事者に説明される。工程100で、当事者は、登録を望むかどうか質問される。工程100で当事者が登録を止める場合は、工程102で見物人登録は終了する。当事者が登録を受諾する場合は、工程104で、当事者の住所、電子支払い情報、クレジットカード番号などの登録情報が集められる。

工程104で集められた登録情報が、当事者の登録が不可能である理由を示さない場合は、工程106で当事者はi book見物人として契約する機会が与えられる。工程106で当事者が契約しない場合は、工程102で見物人登録は終了する。当事者が契約すると決める場合は、契約は、アイコンをクリックするか、「受諾する」とタイプ入力するか、電子署名を伝送するか、i book代表者とのその場での通信対話、ボイスメール、ファックス、郵便、またはこれらの手法の組み合わせを含む多くの手法で実現され得る。工程106で契約を行うと、工程108で見物人および見物人登録プロセスに関する情報が見物人データベース66に格納される。

工程110で、i bookサーバアプリケーション64は見物人のための見物人IDを生成する。見物人IDは、見物人が登録を行ったi bookにアクセスするために用いられる。所望であれば、見物人IDは、パスワードなどの追加のセキュリティ手段と共に用いられ得る。工程112で見物人登録プロセスが終了する。

寄稿者を登録する適切なプロセスを図5に示す。工程114で、当事者は、例えば「見物人として登録」という名称のアイコンをクリックすることによって、

見物人として登録するプロセスを開始する。工程116で、i b o o kの見物人として登録することの本質、義務および利益が当事者に説明される。工程118で、当事者は、登録を望むかどうか質問される。工程118で当事者が登録を止める場合は、工程120で見物人登録は終了する。当事者が登録を受諾する場合は、工程122で、当事者の住所、電子バンキング情報などの登録情報が集められる。

工程122において収集された登録情報によって、その当事者が登録され得ない理由が明らかにされない場合、その当事者には、工程124においてibook寄稿者として契約する機会が与えられる。その当事者が工程124において契約しない場合、工程120において寄稿者登録が終了する。その当事者が契約すると決断した場合、契約は、アイコンのクリック、「同意する(I ACCEPT)」という語句のタイプ入力、電子署名の送信、ibook代表者との生電子会議、ボイスメール、ファックス、メールまたはこれらの技術の組み合わせを含む複数の適切な技術によって達成され得る。工程124における契約の後、工程126において、寄稿者および寄稿者登録プロセスに関する情報を寄稿者データベース68（図3）に格納する。工程128において、ibookサーバアプリケーション64は、その寄稿者の寄稿者IDを生成する。寄稿者IDは、寄稿者が登録されているibookにアクセスするために用いられる。必要に応じて、寄稿者IDを、パスワード等のさらなるセキュリティ対策と共に使用することが可能である。工程130において、寄稿者登録プロセスが終了する。

ibookに登録されると、寄稿者は、そのibookの資料を見物する、新しいオリジナルの資料を作成する、または他の寄稿者が寄稿した資料から派生した資料を寄稿することによって派生物を作成することが可能になる。ibookシステムによってサポートされる派生物の種類には、バージョンの変更、注釈(commentaries)、引用、改訂版、組み合わせ、続編、転写物、インヴォケーション、解像度の変更および共著(collaborations)が含まれる。ibook内の資料を作成または改変するには、寄稿者は、ibookオーサリングツール86（図3）を使用する。図6に示すように、ibookオーサリングツール86は、派生ツール132と、リンク作成



ツール(linking tool)134と、編集ツール136とを含む。編集ツール136はオリジナルの資料を入力するために使用され、リンク作成ツール134は既存の資料に対するハイパーテキストリンクを作成するために使用される。

派生ツール132は、既存の資料に基づいて資料を作成するために使用される。好ましくは、派生ツール132は、異なる種類の派生物のスタイルテンプレートを提供する。寄稿者が、既存の資料に基づいて派生物を作成することを望む場合、

寄稿者は、利用可能な派生種類(例えば、バージョンの変更、注釈、引用、改訂版、組み合わせ、続編、転写物、インヴェンション、解像度の変更および共著)の中から選択する。寄稿者が、(例えば、既存のビデオ作品に基づいて注釈を作成することによって)派生物を作成すると、派生物ツール132は、自動的にまたは半自動的に、その派生物の派生元の作品を識別する属性情報を生成する。寄稿者が(例えば、寄稿者のコンパイラを用いて)既存のソースコードの派生物を作成する場合、属性情報がナビゲーションツール132によって自動的に生成され得る。

オーサリングツール86によって提供される機能は、特定のibookのパッケージのコンテンツに応じて異なるものであり得る。例えば、好ましくは、編集ツール136は、テキストおよびソースコードの場合には標準的なワープロ機能をサポートし、マルチメディア資料を作成および改変する場合にはグラフィックス、アニメーション、オーディオおよびビデオ編集機能をサポートする。編集ツール136は、好ましくは、電話呼からのオーディオ資料の作成、およびビデオ会議ソースからのオーディオビジュアル資料の作成をもサポートする。オーサリングツール86は、好ましくは、以前に寄稿された資料の削除を防止し、以前に寄稿された資料から派生した資料の作成を促進する。

例示的なibookのコンテンツの構造を図7に詳細に示す。ibookに寄稿された資料は、1つ以上のウェブページに含まれ得る。ibookウェブページのコンテンツは、好ましくは、ibookウェブページデータベース76(図3)内に格納される。ibookウェブページ138は、静止ウェブページ、および参照される度に動的

に変化するコンテンツを持つウェブページの両方を含み得る。ウェブページ138は、ibookをユーザに紹介するためのウェルカムメッセージページ140を含む。必要に応じて、ウェルカムメッセージページ140は、ibookウェブページ138のコンテンツに関する要約情報を含み得る。例えば、ウェルカムメッセージページ140は、資料を寄稿した作者、資料を寄稿した日付、スポンサーによるibookのテーマの説明、そのibookに含まれる特定の主題、使用メディア等に関する情報を含み得る。ウェルカムページ140は、好ましくは、見物人、寄稿者およびスポンサー登録ページへのハイパーテキストリンクを含む。ibookに登録せず

に、ウェルカムページ140よりも先に進むことはできない。ウェルカムメッセージページ140を見て、適切な登録プロセスを完了した後、ユーザは、オーサリングツール86（図3および図6）を用いて資料を見る、追加する、または派生資料を作成することができる。

図7において、ibookウェブページ142、144および146は寄稿者スミスが寄稿したものであり、ibookウェブページ148は寄稿者ジョーンズが寄稿したものであり、ibookウェブページ150は寄稿者ブラウンが寄稿したものである。寄稿者スミスは、初めの寄稿者であり、彼のページはオリジナル資料として追加されている。寄稿者ジョーンズは、寄稿者スミスが寄稿した資料の一部に基づく資料を追加している。寄稿者ブラウンは、スミスが寄稿した資料およびジョーンズが寄稿した資料に基づく資料を追加している。

ウェブページ142、144、146、148および150は、好ましくは、1つ以上のパッセージ152からなる形式でまとめられている。例えば、ibookウェブページ142はパッセージ1、2および3を含み、ibookウェブページ150はパッセージ4cおよび6cを含む。1つのパッセージに含まれる資料の量および種類は、使用するメディアの種類に依存し得る。ibookがテキストのみを含む場合、パッセージ152は段落であり得る。あるいは、パッセージ152は、文字、単語、分、段落、節または章であり得る。ibookがマルチメディア資料を含む場合、パッセージ152は、グラフィックイメージ、アニメーションシー

ケンス、サウンドトラック、静止ビデオイメージまたはビデオクリップの一部であり得る。ibookが実行可能な資料を含む場合、パッセージ152はコードのモジュールであり得る。

あるibook寄稿者が別の寄稿者によって以前に寄稿された資料に基づく資料を追加する場合、好ましくは、資料のソースの識別情報(identity)を記録する属性情報が自動的に生成される。例えば、この属性情報は、パッセージ152間の属性リンク154、156、158および160の形式で提供され得る。

属性リンク154は、ジョーンズが寄稿したパッセージ3bがスミスが寄稿したパッセージ3に基づいていることを示す。同様に、属性リンク160は、ブラウンが寄稿したパッセージ6cが、スミスが寄稿したパッセージ6に基づいてい

ることを示す。属性リンク156は、ジョーンズが、スミスのパッセージ4に基づいてパッセージ4bを寄稿したことを示す。属性リンク158は、ブラウンが、ジョーンズのパッセージ4bに基づいてパッセージ4cを寄稿したことを示す。

好ましくは、属性情報は、寄稿者が既存のibook資料をコピーした時に自動的に生成される。例えば、寄稿者ジョーンズは、パッセージ3bを作成する際に、派生ツール132の切り貼り機能を用いてパッセージ3のテキストまたはマルチメディア資料を切り貼りしたかもしれない。パッセージ3からパッセージ3bへの切り貼りプロセスの間、オーサリングツール86は、自動的に、属性リンク154を含む属性情報を生成する。

属性情報を生成し得るもう1つの方法は、寄稿者が、新しい資料を寄稿する前に、派生ツール132を用いて特定の派生スタイルテンプレートを選択するときである。スタイルテンプレートを選択した後、派生ツール132は、属性情報を与えるように寄稿者にプロンプトを出す。この属性情報を用いて、新しい資料をオリジナルの資料に関連付ける属性リンクが自動的に作成される。例えば、ジョーンズは、スミスの作品のパッセージ3および4に基づく注釈を作成するために、派生種類の注釈を選択し得る。派生ツール132は、その注釈の元となった資料の原作者についてジョーンズに照会し得る。ジョーンズは、オリジナルの寄稿

者の資料を特定する適切な情報を入力しなければならない。好ましくは、有効な属性情報が提供されるまで、派生ツール132はジョーンズを先に進ませない。必要に応じて、システムスーパーバイザーは、属性リンク154、156、158および160の実行のような、属性情報の作成および使用を監視し得る。

シーケンスリンク162、164および166は、ウェルカムメッセージページ140とibookページ142、144および146をリンクするハイパーテキストリンクである。シーケンスリンク162、164および166は、寄稿者ミスがibookウェブページ142、144および146を作成した際にオーサリングツール86によって作成されたものである。シーケンスリンク168は、リンク作成ツール134（図6）を用いて寄稿者ブラウンによって作成されたものである。シーケンスリンク168のようなシーケンスリンクの作成は、寄稿者が任意に行うものである。

派生リンク170、172、174および176は、ibookウェブページ142、144、146、148および150に関連して形成される別の種類のリンクである。好ましくは、派生リンク170、172、174および176は、属性リンク154、156、158および160の反対方向を指す。既存パッセージの派生物が形成される度に、派生したパッセージが形成されていることを示す派生リンクが形成される。

好ましくは、派生リンク170、172、174および176は、パッセージ3b、4b、4cおよび6cが作成される際に自動的に生成される。例えば、寄稿者が、あるパッセージから別のパッセージに資料を切り貼りするために派生ツール132の切り貼り機能を使用する場合、オーサリングツール86は、派生リンク170、172、174および176を含む派生情報を自動的に生成する。

ユーザがibook中の資料をナビゲートするとき、各パッセージ152についての派生情報（例えば、所与のパッセージについてのあらゆる関連派生リンクの有無および識別情報）、および属性情報（例えば、所与のパッセージについてのあらゆる関連属性リンクの有無および識別情報）がナビゲーションツール84によって使用される。例えば、ユーザが対応派生物の有るパッセージを見る場合、派

生物が存在することをユーザに警告して、ユーザにその派生物を見る機会を与えることが可能である。同様に、ユーザが派生物であるパッセージを見る場合、対応オリジナルが存在することをユーザに警告することが可能である。派生情報および属性情報は、パッセージデータベース74（図3）に格納され得る。

パッセージ152間（例えば、図7におけるパッセージ4および4c間）には多世代派生および属性関係が存在する。これらの関係は、図7に示すように直近のパッセージ（例えば、4および4b、または4および4c）間のリンクによって表してもよいし、または、非直近パッセージ間（例えば、パッセージ4および4c間）の直接リンクによって表してもよい。

更に、パッセージ152を形成する間、オーサリングツール86およびibookサーバアプリケーション64によって、どのウェブページ138が各パッセージ152を含むかを認識するパッセージデータベース74に情報が格納されるようになる。パッセージ152のコンテンツに関する情報（「パッセージ特性」）も

また、パッセージ形成の間に格納されるのが好ましい。パッセージ特性は、（寄稿者データベース68に格納され得る）パッセージの寄稿者の身元、媒体（例えば、テキスト、オーディオ、ビデオ）、パッセージ形成の日時、パッセージの言語、パッセージが実行可能なコードである場合のパッセージに対するインタプリタ、およびパッセージの主題を含む。いくつかのパッセージ特性は、ibookシステム52によって自動的に決定され得る。例えば、寄稿者の身元は、寄稿者の識別（ID）番号から決定することができる。パッセージの資料の言語など、他のパッセージ特性は、寄稿者によって更に容易に入力され得る。パッセージ特性がどのようにしてシステム52に入力されたかに関係なく、好ましくは、これらの特性はパッセージデータベース74に格納され、ibookをナビゲーションする間に用いられる。

図8に模式的なibookのナビゲーションツール84を示す。図8において、パッセージ152はテキスト178の段落として示されている。マルチメディア環境において、パッセージ152は音を伴うビデオとしてコンピュータモニタ上に示されるマルチメディアのセグメントであり得る。パッセージ152が実行可能

なモジュールである場合、ナビゲーションツール84は、パッセージをダウンロード且つ実行することによってパッセージを示す。スタイルボタン180は、ユーザがクライアント60の情報の提示のための所望のフォーマットを選択することを可能にする。各スタイルは、ibookパッセージ（例えば、Javaプログラム）によって制御され、ibookパッセージがそのスタイルを実施する。適切なスタイルは、スクリーンの上部にあるタイトルバーまたは、フォトリアリスティック(photorealistic)スタイルを有するMicrosoft Windows 3.1フォーマットを含む。ここで、ナビゲーション制御が現実的な方法（例えば、ファイル引き出しを含む機など）で表示される。ウィンドウサイズのボタン182は、ウェブブラウザ82がウィンドウ型の環境で動作しているとき、ユーザがibookナビゲーションツール84を含むウィンドウの大きさを調節することを可能にする。倍率ボタン184は、ユーザがディスプレイウィンドウのコンテンツの倍率を調節することを可能にする。

カーソルキー186は、所与のibookウェブページ138上におけるパッセージ152内でカーソル188を上下左右にナビゲーションする。所望であれば、カーソルキー186の内側部分190は、カーソルの低速な動きを提供するために用いられ得る。関連する派生物またはオリジナルを有するパッセージにユーザがカーソル188をナビゲーションする度にユーザは警告され得る。例えば、バー191は、パッセージ178bに並行して提供され、ユーザが見ることを望み得るパッセージに対して派生物またはオリジナルが存在することを示す。ナビゲーションツール84は、派生物情報（すなわち、派生物リンク170、172、174、176および派生物タイプ情報）および、パッセージデータベース74に格納される属性情報に基づいてバー191等のバーを表示するときを決定する。派生物トラバースボタン192は、関連する派生物またはオリジナルを有するパッセージ（パッセージ178b等）にカーソル188が入るときに好ましくは点灯する。

右側の派生物トラバースボタンをクリックすることにより、ナビゲーションツールが、例えば、そのパッセージに関連する最近の派生物の次の派生物を提示し

、左側の派生物トラバースボタンをクリックすることによって、反対の結果を生成する。例えば、ユーザがパッセージ4b(図7)を見ており、右側の派生物トラバースボタン192を選択した場合、ナビゲーションツール84はパッセージ4cのコンテンツを表示する。しかし、ユーザがパッセージ4bを見ており、左の派生物トラバースボタン192を選択した場合、ナビゲーションツール84はパッセージ4のコンテンツを表示する。

バックおよびフォワードボタン194は、ユーザがウェブページ138を介してブラウジングトレール(browsing trail)に沿ってナビゲーションすることを可能にする。このウェブページ138は、スクロールボタン186および派生物トラバースボタン192を用いて資料を事前にナビゲーションしたユーザまたは寄稿者によって規定される。ボリュームボタン193は、マルチメディア資料の音量を制御する。オーディオトラックを並行して再生する場合、ミキシングを制御するために複数の音量制御ボタンが好ましくは設けられる。

更なるナビゲーションツール84によって提供されるナビゲーション制御特徴は、ドロップダウンメニュー196である。ユーザは、ドロップダウンメニュー

196によって選択してibookパッセージ152をナビゲーションすることを援助し得る。例えば、ドロップダウンメニュー196は、ユーザが現在見ているパッセージに関連する派生物およびオリジナル資料の全てのリストを含み得る。ユーザは、リストから望ましい1つのエントリ、または複数のエントリを選択する事によって、これらの派生物またはオリジナルの1つにナビゲーションし得る。ドロップダウンメニュー196は、また、媒体の種類、寄稿者の身元、作成の日時、言語、および主題(例えば、寄稿者によって入力された、またはibookシステムによって自動的にパッセージ152から抽出されたキーワードによって前もって規定される)などの、共通のパッセージ特性のリストを含み得る。所望であれば、ユーザはドロップダウンメニュー196から「Jones」と選択することによってJonesの作品のみを見ることができる。同様に、ユーザが英語の資料のみを見ることに興味がある場合、「言語」と表題のついたドロップダウンメニューの見出しで英語を選択し得る。

所望であれば、ナビゲーションツール84によって見物人にパッセージ152が提示される方法は、パッセージに関する派生物タイプ情報に一部基づき得る。例えば、パッセージが前のパッセージの改訂である場合、ナビゲーションツール84は、デフォルトとしてパッセージの最近のバージョンのみを提示し得る。パッセージが別のパッセージの代替バージョンである場合、ナビゲーションツール84は、デフォルトとしてユーザにいずれのパッセージを見るかの選択肢を提供する。パッセージが別のパッセージの複写である場合、ナビゲーションツール84は、クライアント60のスクリーン上にオリジナルのパッセージと複写のパッセージの両方を分割したスクリーンフォーマットで同時に提示し得る。同一パッセージの派生物が1種類以上の媒体で存在する場合、ナビゲーションツール84は特定の媒体（例えば、ビデオなど）に優先順位を与え得る。代替のパッセージ間を自動的に選択するのに用いられ得る見物人の優先度(viewer preference)は、見物人データベース66に好ましくは格納される。パッセージが組合せである場合、ナビゲーションツール84は、ユーザが組合せの成分を連続して（例えば、成分が本の章であるとき）、または並行して（例えば、成分が歌のオーディオトラックであるとき）見ることを可能にし得る。

ユーザがパッセージ152を見る際、ibookサーバアプリケーション64は、アクセスデータベース70のどのパッセージがアクセスされたかに関する情報を好ましくは格納する。ウェブブラウザ82およびibookナビゲーションツール84はユーザが各パッセージを見る時間の長さの記録を取ることに関係する。この情報は、見られた資料の寄稿者に報酬を出すために用いられる。更に、見られた作品の基本を形成するために用いられた資料の寄稿者が報酬を受ける。よって、寄稿者は、かれらの作品がユーザによって直接アクセスされず、見られない場合でも補償され得る。例えば、Smithが本を寄稿し、Jonesが代替の章を書く場合、代替の章が見られたときに、JonesおよびSmithの両方が報酬を受け得る。寄稿者に報酬を出すプロセスは、実質的に自動的であり得、現在のibookスポンサーのibookサーバ24によって管理され得るか、またはibookの親組織においてibookサーバ22によって管理され得る。



ユーザがナビゲーションツール84を用いてibookをナビゲーションする際、ナビゲーションツール84はサーバ56に特定のアクセス情報を転送し、見る資料の要求を出す。アクセス情報を処理および格納することに関連する工程を図9に示す。工程198において、クライアント60におけるユーザは、例えば、ナビゲーションツール84（図8）によって提供される様々なボタンを用いて、どのパッセージを見るかを決定する。ナビゲーションツール84は工程200において望ましいパッセージを見るための要求を好ましくは発生し、サーバ56にこの要求を転送する。工程202においてサーバ56におけるサーバアプリケーション64は要求を受け取り、ibookウェブページデータベース76で要求されたパッセージを捜す。工程204において、サーバ56は、要求されたアクセスがいつ生じたのかを認識する日時のエントリなどのアクセス要求についての情報を記録する。工程206においてサーバ56は、要求されたパッセージをクライアント60に転送する。工程208において、クライアント60はパッセージを表示し、ローカルアクセスデータベース92において日時エントリを形成し得る。ローカルアクセスデータベース92において日時エントリが形成された場合、この情報はアクセスデータベース70に格納するために定期的にサーバ56に対して利用可能になる。工程210において、ユーザはパッセージの見物を完了し、

工程212においてクライアント60は、見物が完了したことを示す情報をサーバ56に転送する。工程214において、サーバ56は、アクセス情報をアクセスデータベース70に記録する。これは、例えば、日時エントリを形成することによってパッセージの見物がいつ完了したのかを示す。

本明細書に規定されるように、用語「アクセス情報」は、パッセージ識別子、日時エントリ、クライアント60からサーバ56への転送の性質を示す情報などの情報を含む。パッセージ識別子は、好ましくはibookウェブページデータベース76から要求されたパッセージのためのユニバーサルリソースロケータ(universal resource locator) (URL) である。転送の性質を示す情報は、クライアント60からサーバ56への転送がパッセージの表示に対する要求（矢印216で示す）であるのか、またはユーザがパッセージの見物を完了した（矢印218で

示す)ことを示す転送であるのかを示す。

収入収集および分配に関するi b o o k機能は、好適には、i b o o kデーモン78(図3)によって提供される。i b o o kデーモン78で実行される例示的な収入収集プロセスを、図10に示す。図10に示す収入収集プロセスは、周期的に(例えば、1日に1回)動作し得る。図10に示すように、サーバ56は、アクセスデータベース70をスキャンし、工程220で資料を見たユーザについての全てのアクセス記録を収集する。アクセス記録は、i b o o k資料のアクセスがなされた回数ならびに各アクセスの開始時刻および停止時刻に関する情報を含む。工程222において、サーバ56は、資料を見たユーザに対して、所定の料金スケジュールに従って請求を行う。例えば、ユーザはi b o o k資料にアクセスするユーザが行ったオンライン時間に基づいて請求され得るか、またはユーザが行ったアクセスの回数に基づいて請求され得る。望む場合には、ユーザは均一料金で請求され得る。工程224において、ユーザの勘定残高はそれに応じて調節される。工程226において、ユーザは(例えば、郵便または自動クレジットカード引き落としによって)請求される。

自動収入分配は、図11および図12に示したプロセスを実現するi b o o kデーモン78によって実行され得る。図11は、アクセスデータベース70からのパッセージ情報を照合するプロセスを示す。図11に示す工程は、i b o o k

ウェブページデータベース76内の各パッセージについて実行される。工程228において、アクセスデータベース70は、パッセージに関連するアクセス情報を含む記録についてスキャンされる。工程230において、サーバ56はこれらの記録を使用して、パッセージが(例えば、図9に示すナビゲーションツール84を用いて)見物人によって直接にアクセスされた量を反映するようにパッセージデータベース74を更新する。パッセージがアクセスされた「量」は、(アクセスデータベース内のアクセス情報から判定されるように)パッセージおよび/またはパッセージが受けた「ヒット」の回数についての累積アクセス時間に基づいて判定され得る。寄稿者の資料がユーザによって直接アクセスされる場合、資料は直接に使用されており、寄稿者はアクセスの量に基づいて報酬を受ける。

好適には、寄稿者はまた、寄稿者の資料に基づく派生物がアクセスされた場合にも報酬を受ける。派生物がアクセスされる場合、寄稿者の資料は間接的に使用されている。工程232において、サーバ56は、アクセスされた各パッセージに関連する属性情報(attribution information)を使用し、パッセージが別の寄稿者の作品に基づくものかどうかを判定する。パッセージが別の寄稿者のパッセージに基づいていた場合、パッセージデータベース74は属性情報に基づいて更新される。好適にはパッセージデータベース74内の各パッセージに関連する別のデータフィールドがあり、パッセージデータベース74が各パッセージについての直接使用および間接使用の量の記録を維持することができる。例えば、各パッセージは、直接ヒットの回数および間接ヒットの回数（つまり、パッセージに基づく派生物へのヒット）が格納されたデータフィールドに関連し得る。

図11のプロセスが、ユーザによるこれらのパッセージの直接使用および間接使用の量を反映するようにパッセージデータベース74内のパッセージを更新するのに使用された後に、図12のプロセスは各寄稿者についてのこの情報を照合し、それに応じて寄稿者に報酬を与えるのに使用される。図12のプロセス工程は、各寄稿者について実行される。工程234において、サーバ56は、寄稿者によって寄稿されたパッセージについてパッセージデータベース74をスキャンする。工程236において（例えば、見物人が直接的にパッセージにアクセスする場合に）これらのパッセージが直接的に使用された総量が判定される。例えば

パッセージデータベース74内の寄稿者のパッセージの各々が、パッセージに関する直接使用の量を示す関連するデータフィールドを有する場合、工程236は全てのパッセージについてのこのような直接使用の量を総計することを伴う。工程238において（例えば、見物人が寄稿者のパッセージに基づく派生物にアクセスする場合に）寄稿者のパッセージが間接的に使用された総量が判定される。例えば、パッセージデータベース74内の寄稿者のパッセージの各々が、これらのパッセージの間接使用の量を示す関連するデータフィールドを有する場合、工程238は、全てのパッセージについてのこのような間接使用の量を総計すること

を伴う。

工程240において寄稿者は報酬を受ける。望む場合には、寄稿者は金銭以外の報酬を受け取り得る。例えば、i b o o kサーバ56は、寄稿者の資料がヒットを受けた量を公に通知し、寄稿者が寄稿した資料の人気に関する評判を寄稿者に報酬として与えるように機能する。寄稿者はまた、図10のプロセスでユーザから収集された収入、またはi b o o kに関連する寄稿者のコミュニティーによって開発された知的財産のライセンス許可によって生み出された収入を分配することによって報酬を受け得る。好適には、寄稿者は寄稿者の資料の直接使用（例えば、直接見物人のアクセスによる）および資料の間接使用（例えば、寄稿者の資料に基づく派生物のアクセス）の両方に基づいて報酬を受ける。

金銭報酬は、例えば、関連する寄稿者の銀行口座に振り込むことによって自動的に分配され得る。好適には、閲覧されたi b o o kのスポンサーもまた報酬を受ける。望む場合には、i b o o k親機構が補償され得る。i b o o k（例えば、図1のi b o o k A）の構造またはコンテンツを複製して第2のi b o o k（例えば、図1のi b o o k A'）を形成した場合、この情報（またはこの情報への問い合わせ）がi b o o k子孫データベース72内に格納され、子孫i b o o k（i b o o k A'）から得られた収入について親i b o o k（i b o o k A）のスポンサーおよび寄稿者を補償するのに使用され得る。

図1のi b o o k Aからi b o o k A'を複製するのに使用される複製機能は、（つまりウィザードプログラムによる）複製プロセスに関する情報についての登録されたスポンサーを促すプログラムによって提供され得る。複製に使用

されるプログラムは、好適には、i b o o k複製ツール90（図3）等のダウンロード可能なプラグインである。i b o o kの複製に伴う工程を図13に示す。工程242において、潜在的スポンサーが、図4および図5に示した見物人および寄稿者登録プロセスと同様の登録プロセスを完了する。登録プロセスの間、i b o o kの性質(nature)、義務およびそのスポンサーになることの利益が説明される。既に新たなi b o o kを作成したスポンサーは、スポンサーがこのような任意の更なるi b o o kから新たなi b o o kへと資料を複製することを許可さ

れるように、更なる i b o o k に登録し得る。スポンサーが i b o o k スポンサー権を支配するルールおよび既存の i b o o k からの資料の複製に同意する場合に、スポンサーは登録される。

工程244において、スポンサーは、新たな i b o o k が配置されるまたは更なる資料が複製される子 i b o o k サーバの身元を特定する。工程246において、スポンサーは新たな i b o o k の身元を特定する。工程248において、工程244で身元確認された子サーバにサーバアプリケーションがインストールされているかどうかが判定される。サーバアプリケーションがインストールされていない場合、スポンサーが登録した親 i b o o k からのサーバアプリケーション64は、工程250において（例えば、ダウンロードまたは問い合わせすることによって）複製される。サーバアプリケーション64が既にインストールされている場合、工程250はバイパスされる。工程252において、スポンサーは、親サーバから子サーバへの複製が望まれる i b o o k デモン78を選択する。工程254において、選択されたデモン78が複製される。工程256において、スポンサーは、どの i b o o k 親プラグイン80を子サーバに複製するかを選択する。工程258において、選択されたプラグインが複製される。工程260において、i b o o k データベースが子サーバ上で初期化されているかどうかを判定する。初期化されていない場合、工程262において子 i b o o k サーバデータベースが初期化される。子 i b o o k サーバデータベースが既に初期化されている場合、工程262はバイパスされる。

工程264において、スポンサーは、（例えば、i b o o k ウェブページデータベース76に格納されたテキストまたはマルチメディア情報ならびにパッセー

ジデータベース74内に格納された連結情報(linking Information)の形態の)親 i b o o k のコンテンツが親サーバから子サーバ上に複製されるべきかどうかを決定する。工程266において、選択された i b o o k ウェブページおよび関連する連結情報が親サーバから子サーバへと複製される。工程268において、子 i b o o k データベースが更新される。複製プロセスに関する情報は、子孫データベース72に格納される。複製は工程270において終了する。複数の親 i

bookのコンテンツは、図13のプロセスを繰り返すことによって、1つの子bookに併合される。

bookは複製(replicate)可能であるため、うまくいったbookは追加的なbookを発生(spawn)することができる。さらに、bookは特定の媒体またはテーマを具体的にサポートするように作成され得るので、異なるbookは、各々が興味を有するユーザのコミュニティに対応するような、異なる系統(family)の子孫(offspring)bookを発生し得る。

bookに寄稿するかあるいはそのコンテンツを見ることに興味を持つであろう人々にbookの存在が知られることを確実にするために、bookは、その存在をポピュラーなサーチエンジンデータベースに広告するための様々な機能を好ましくはサポートする。bookがその存在を広告し得る適切なサーチエンジンとしては、Yahoo、Alta Vista、およびLycosが含まれる。bookの存在を広告するための一つの適切な方法は、bookサーバアプリケーション56(図3)が、適切にフォーマットされたeメールメッセージを、様々なサーチエンジンに関連付けられたウェブサイトアドレスにおけるウェブサイト管理者に送ることである。図1に示すように、サーチエンジンサーバ36は、ウェブインデックス40を含んでいる。bookサーバアプリケーション64またはbookデモン78は、bookウェブページデータベース76に格納されたbookウェブページおよび/またはbookパッセージデータベース74に格納されたこれらのウェブページのパッセージ特性(passage characteristics)から、ハイパーテキストマークアップ言語(HTML)キーワード情報を自動的に抽出し、この情報をウェブインデックス40に含めてもらうために提出し得る。また、bookオーサリングツール86は好ましくは、オーサリング

プロセス中において、寄稿者にキーワードのクエリー(query)を呈示する。このキーワード情報もまたウェブインデックス40に含めてもらうために提出され得る。

。所望であれば、book親組織と関連付けられたbookサーバを用いる

ことによって、包括的なデータベースをサポートし得る。各既存の i b o o k の i b o o k サーバアプリケーション 6 4 は、キーワードおよびその他の i b o o k インデックス情報を、このデータベースに提供し得る。

音楽作品の作成を容易にするために i b o o k システムを使用することに関連する特定の局面を、図 1 4 に示す。i b o o k システム 2 7 2 において、クライアント 2 7 4 における第 1 の作曲者が i b o o k オーサリングツール 8 6 を用いて、i b o o k パッセージ 2 7 6 の形態である高音質(high-fidelity)トラック (トラック A) を録音する。例えば第 1 の作曲者は、新しい歌曲の基盤となるリズムギタートラックを作成し得る。高音質オーディオを格納するためにはかなりの量のメモリを必要とするため、第 1 の作曲者は、トラック A の低音質 (low-fidelity) 派生物をサーバ 2 7 8 上においてパッセージ 2 8 0 として作成し、このバージョンを他の i b o o k 寄稿者に利用可能にしてもよい。パッセージ 2 8 0 は、パッセージ 2 7 6 の代替の分解能における派生物であり、関連付けられた派生リンク 2 8 2 を有している。属性リンク 2 8 4 は、パッセージ 2 8 0 がパッセージ 2 7 6 から派生したことを示している。

パッセージ 2 8 0 中のトラック A の低音質バージョンは、クライアント 2 8 6 における第 2 の作曲者が見る (聴く) ことができ、そして第 2 の作曲者はボーカルトラックなどのマテリアルを追加することができる。低音質パッセージ 2 8 0 は、対応する高音質パッセージ 2 7 8 よりも少ない情報を含んでいるため、パッセージ 2 8 0 をクライアント 2 8 6 に提供することはより容易である。第 2 の作曲者は、データネットワーク 2 8 8 を介してリアルタイムでパッセージ 2 8 0 のコンテンツを聴くか、パッセージ 2 8 0 のローカルコピーをクライアント 2 8 6 にダウンロードし得る。低音質トラック A の再生は、ナビゲーションツール 8 4 を用いて達成され得る。所望であれば第 2 の作曲者は、第 1 の作曲者によるリズムギタートラックを聴きながら、オーサリングツール 8 6 を用いてボーカルトラックを追加し得る。ボーカルトラック (トラック B) の高音質バージョンは、パ

ッセージ 2 9 0 中のクライアント 2 8 6 上に格納され得る。パッセージ 2 9 0 は、パッセージ 2 8 0 のコラボレーション(collaboration)派生物であり、関連付

けられた派生リンク294および属性リンク295を有している。第2の作曲者は、パッセージ292中のサーバ278上のトラックBの低音質バージョンを作成し得る。パッセージ292は、パッセージ290の代替の分解能における派生物であり、関連付けられた派生リンク297を有している。属性リンク296は、ページ292がページ290から派生したことを示している。

オーサリングツール86は好ましくは、以前に寄稿されたトラックに基づいて新しいトラックを録音するプロセス中における、派生情報および属性情報の自動的な生成をサポートする。i b o o kナビゲーションツール84は、ユーザが複数のトラックを並行して歌曲の形態で聴くことを可能にする。ユーザは、ドロップダウンメニュー196および各トラック用のボリュームボタンなどのツールを用いることにより、どのトラックを再生するかを選択し且つトラックのミックスを選択し得る。例えばユーザは、特定の作曲者によって寄稿されたトラックのみが聞こえるように選択し得る。加えて寄稿者は、オーサリングツール86を用いて選択されたトラックをコピーし編集することにより、歌曲を作成することができる。

サーバ278は、要求に応じてパッセージ276および290がサーバ278または任意の適切な場所にコピーされることを可能にするために、元のパッセージ276および290に関する十分な情報を保持している。例えば、サーバ278は、パッセージデータベース74およびi b o o kウェブページデータベース76などのi b o o kデータベース中に、パッセージ276および290のURLを含み得る。所望であれば、パッセージ276および290のURLは、ナビゲーションツール84およびオーサリングツール86によって、トラックAおよびBの高音質バージョンを再生するために用いられ得る。

派生リンキング情報、派生タイプ情報、パッセージ特性、および属性情報などのi b o o kパッセージに関する様々な情報は、パッセージデータベースに格納されるように説明したが、適切な代替法としては、この情報を、パッセージを含むウェブページに格納するか、適切なリレーショナルデータベース中にリレーションおよびテーブルの組として格納するか、あるいはオブジェクトデータベース



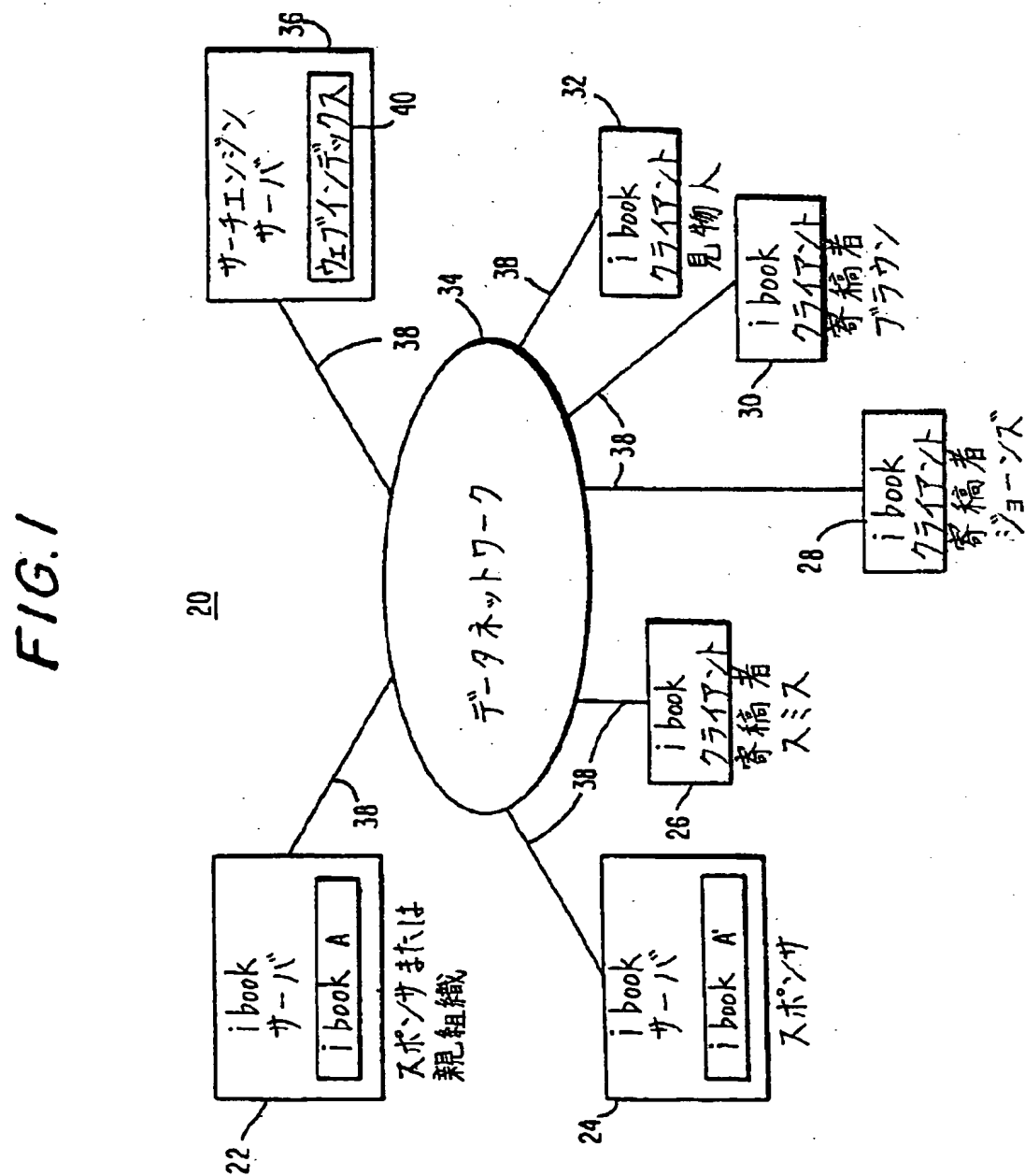
中にオブジェクトの組として格納してもよい。別の適切な代替法としては、オブジェクトのリンクングおよび埋め込み（OLE）またはコンポーネントオブジェクトモデル（COM）技術などのリンクング技術を用いて、パッセージならびにその属性および派生関係を表してもよい。

様々な技術を用いて、i b o o k ウェブページ（例えば i b o o k ウェブページデータベース76中の i b o o k ウェブページ）のコンテンツを表すことができる。例えば、i b o o k ウェブページは、静的なデータとして表され得る。あるいは、i b o o k ウェブページは、ウェブページコンテンツを生成し得るコード、例えばテーブルまたはリストのエントリを生成するコードなどによって表され得る。所望であれば、所与のサーバまたはクライアント上の i b o o k ウェブページは、実際にはデータネットワーク中の別の場所に格納されているマテリアルへのリファリンス（例えばURL）によって表されてもよい。

さらに、データネットワークは好ましくはワールドワイドウェブ通信を実現するために通常用いられているHTMLプロトコルをサポートする（HTMLフォーマットは標準化、広範な使用、および i b o o k システムの特徴を実現するための十分な能力という利点を有するため）が、バーチャルリアリティモデリング言語（VRML）またはストラクチャードジェネライズドマークアップ言語（SGML）に基づくプロトコルや、任意のクライアントーサーバトランザクション型パケットスイッチドプロトコルなどの、他のプロトコルも用いられ得る。

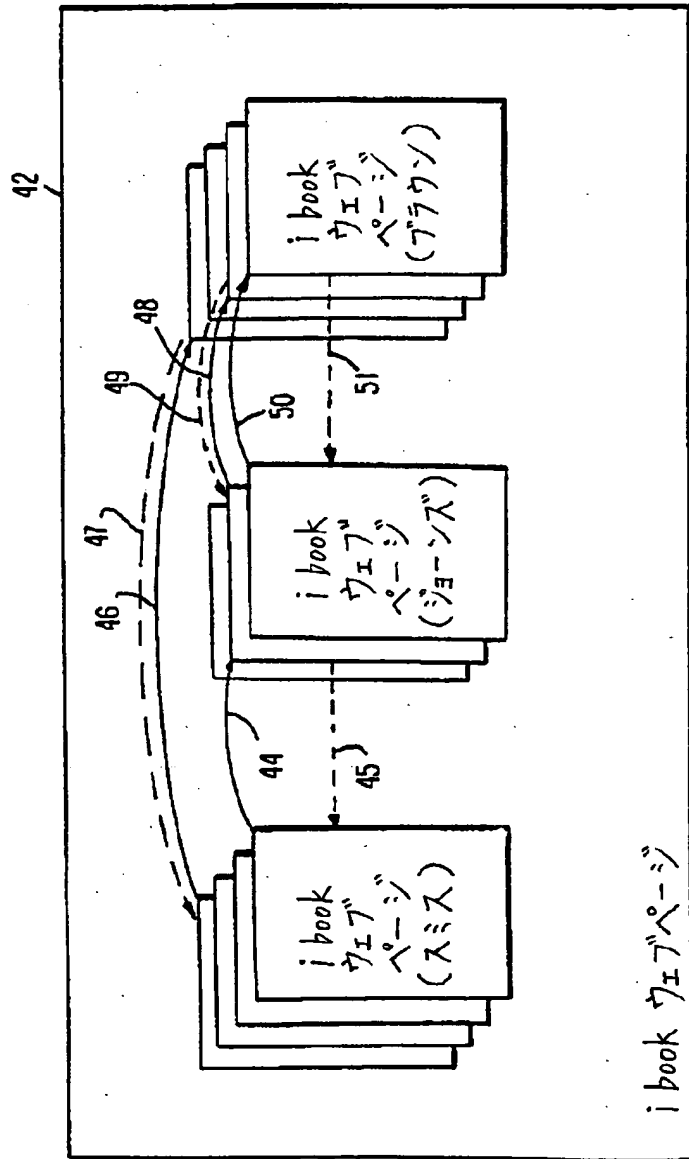
上記は、本発明の原則を例示したのみであり、本発明の範囲および趣旨から逸脱することなく様々な改変を行うことが、当業者には可能である。

【図 1】

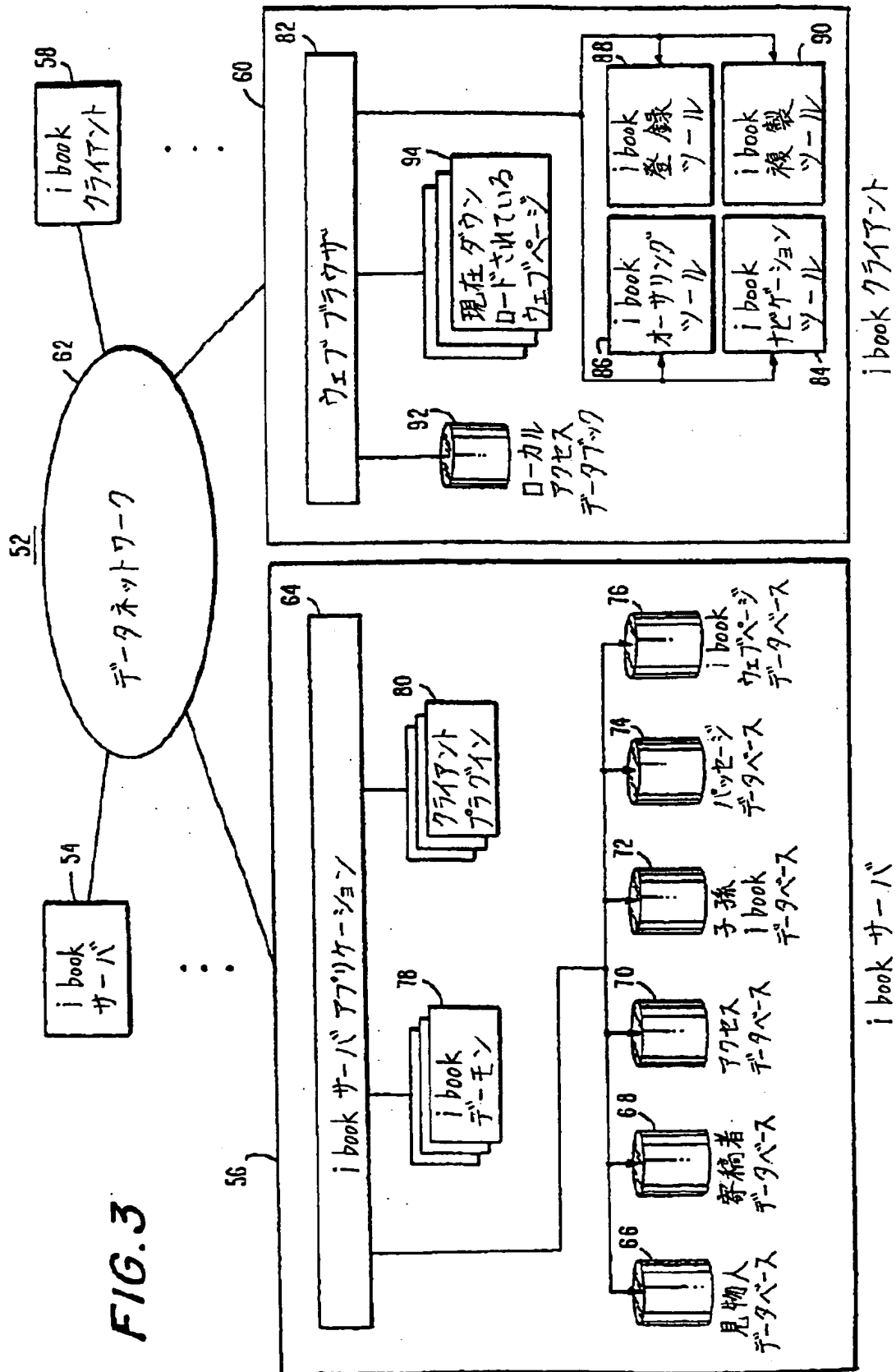


【図2】

FIG. 2

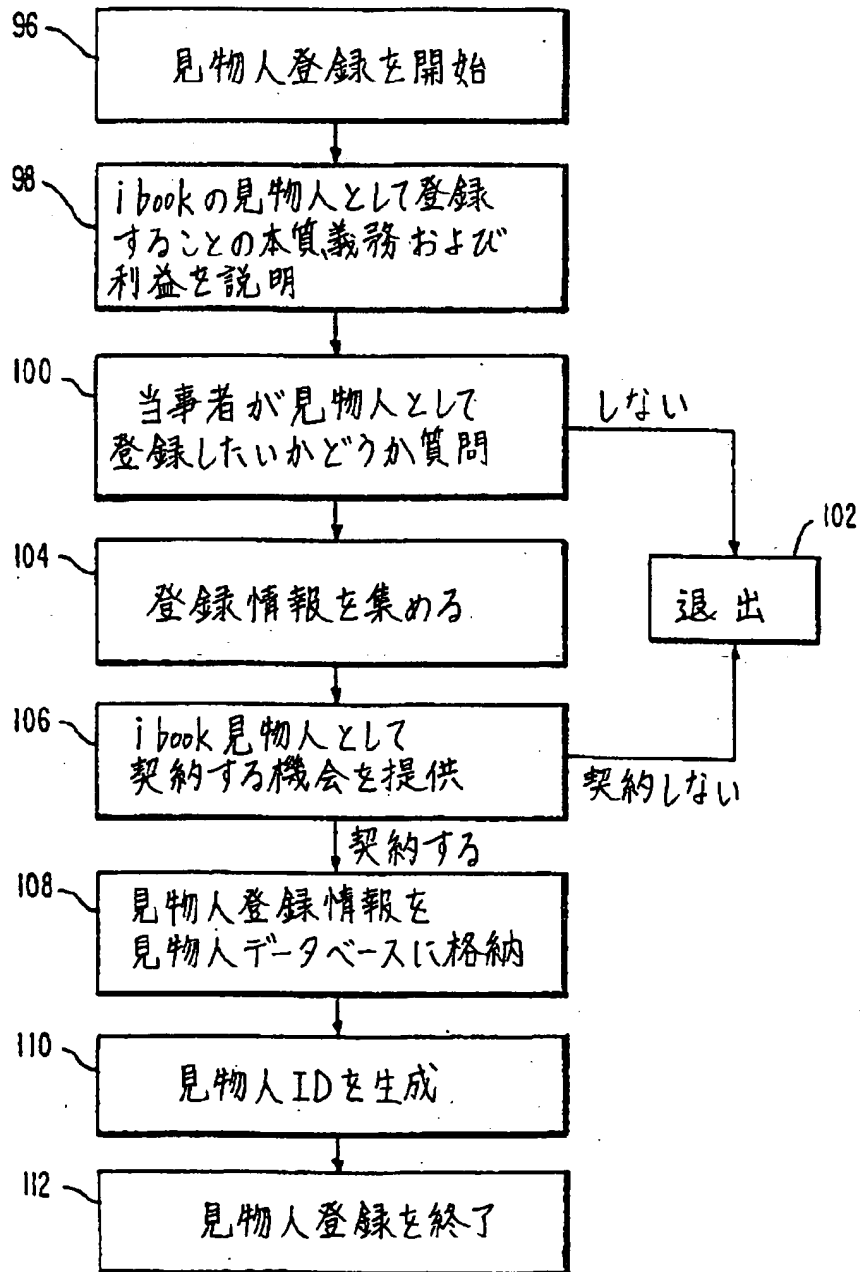


【図 3】



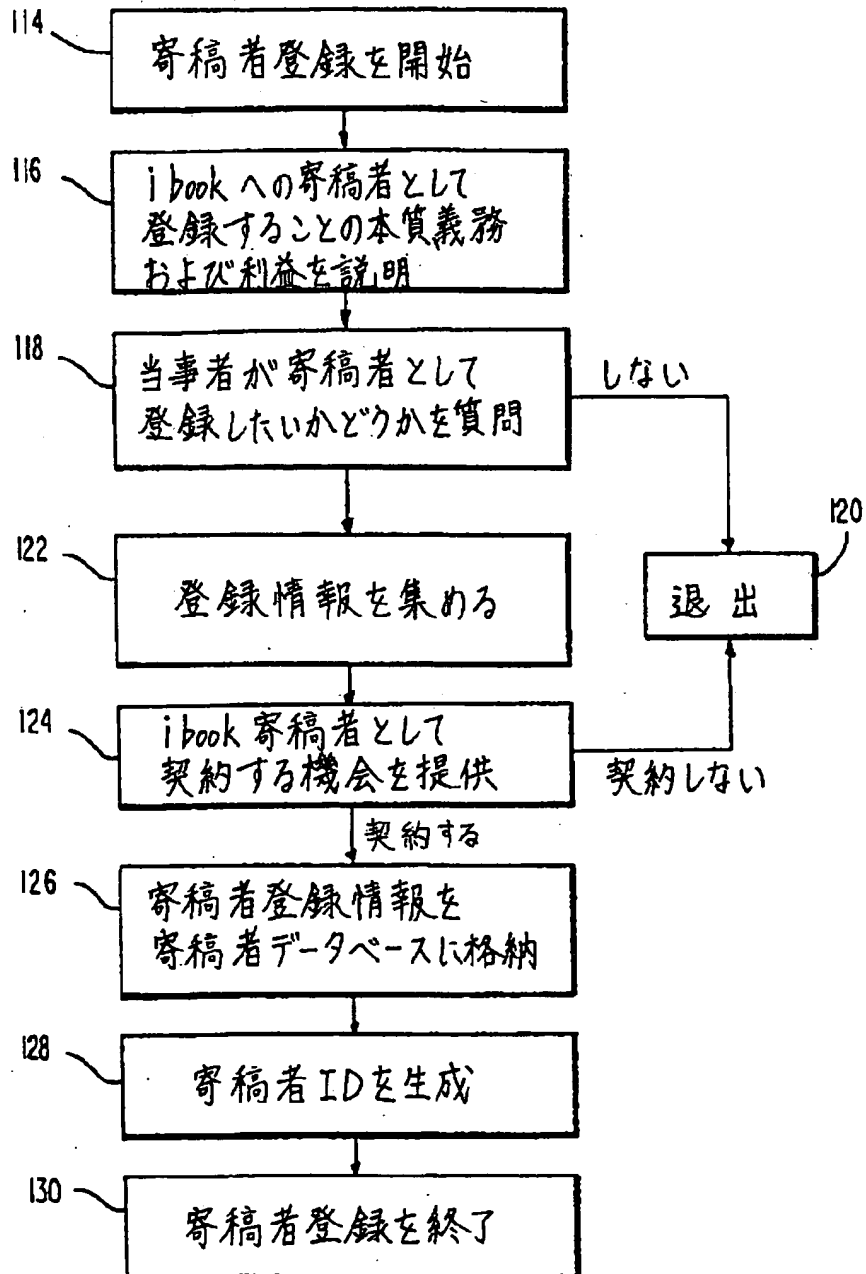
【図4】

FIG. 4



【図5】

FIG. 5



【図6】

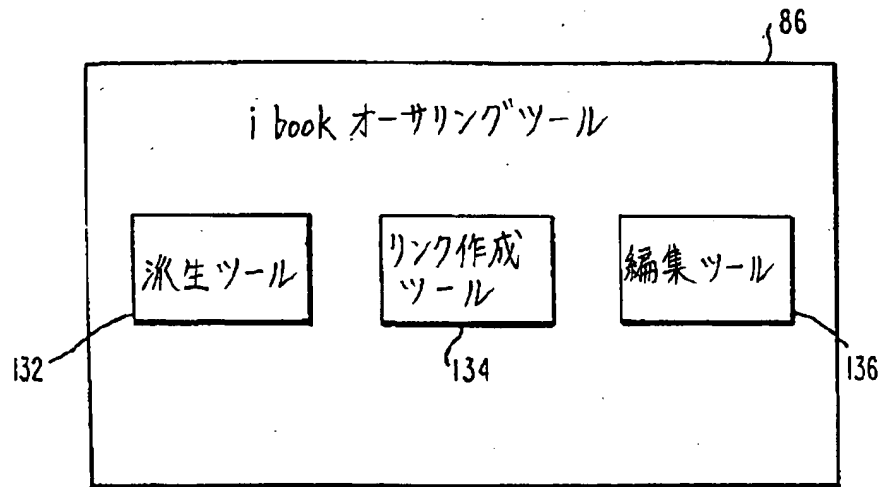
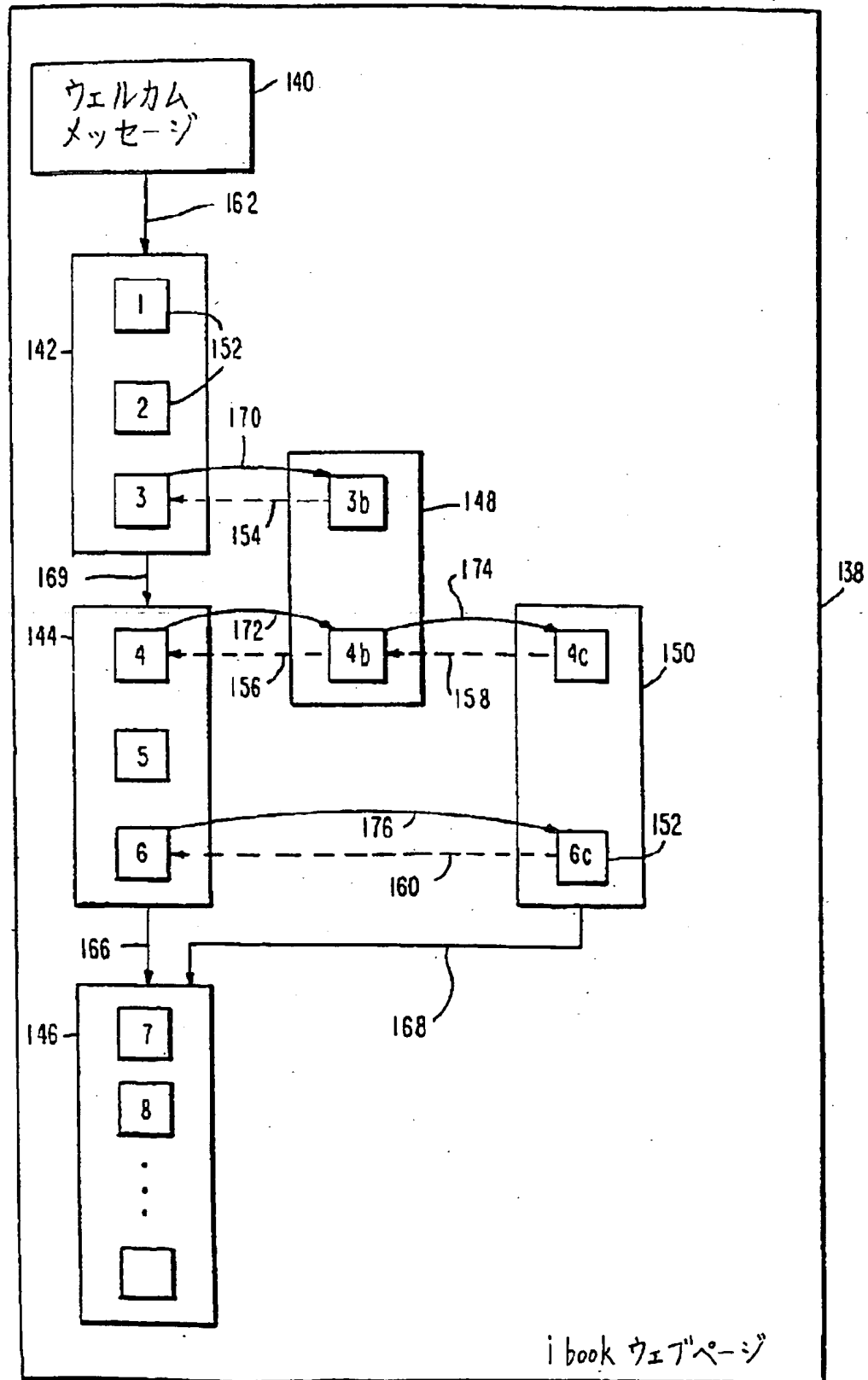


FIG. 6

【図7】

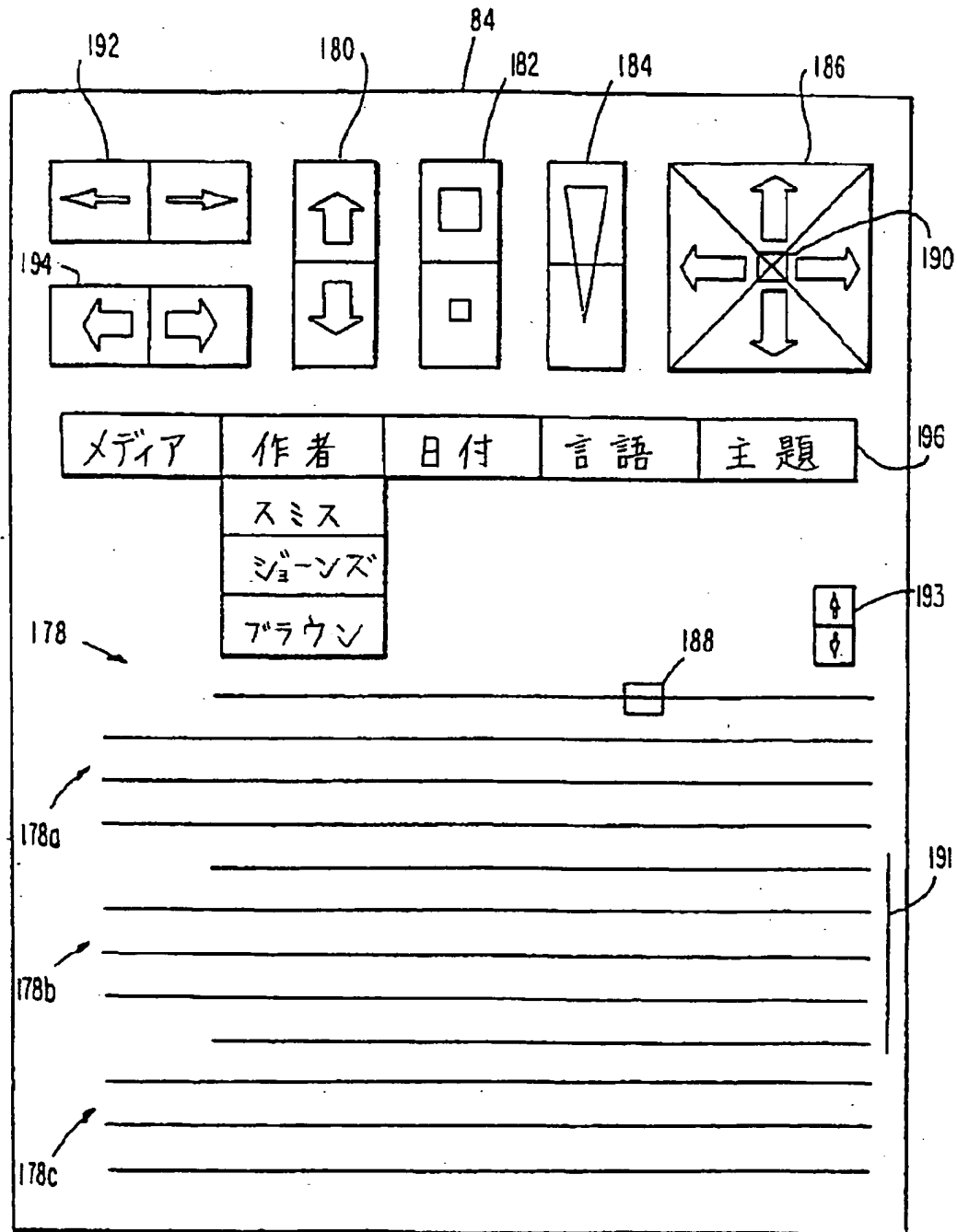
FIG 7





【図8】

FIG. 8



【図9】

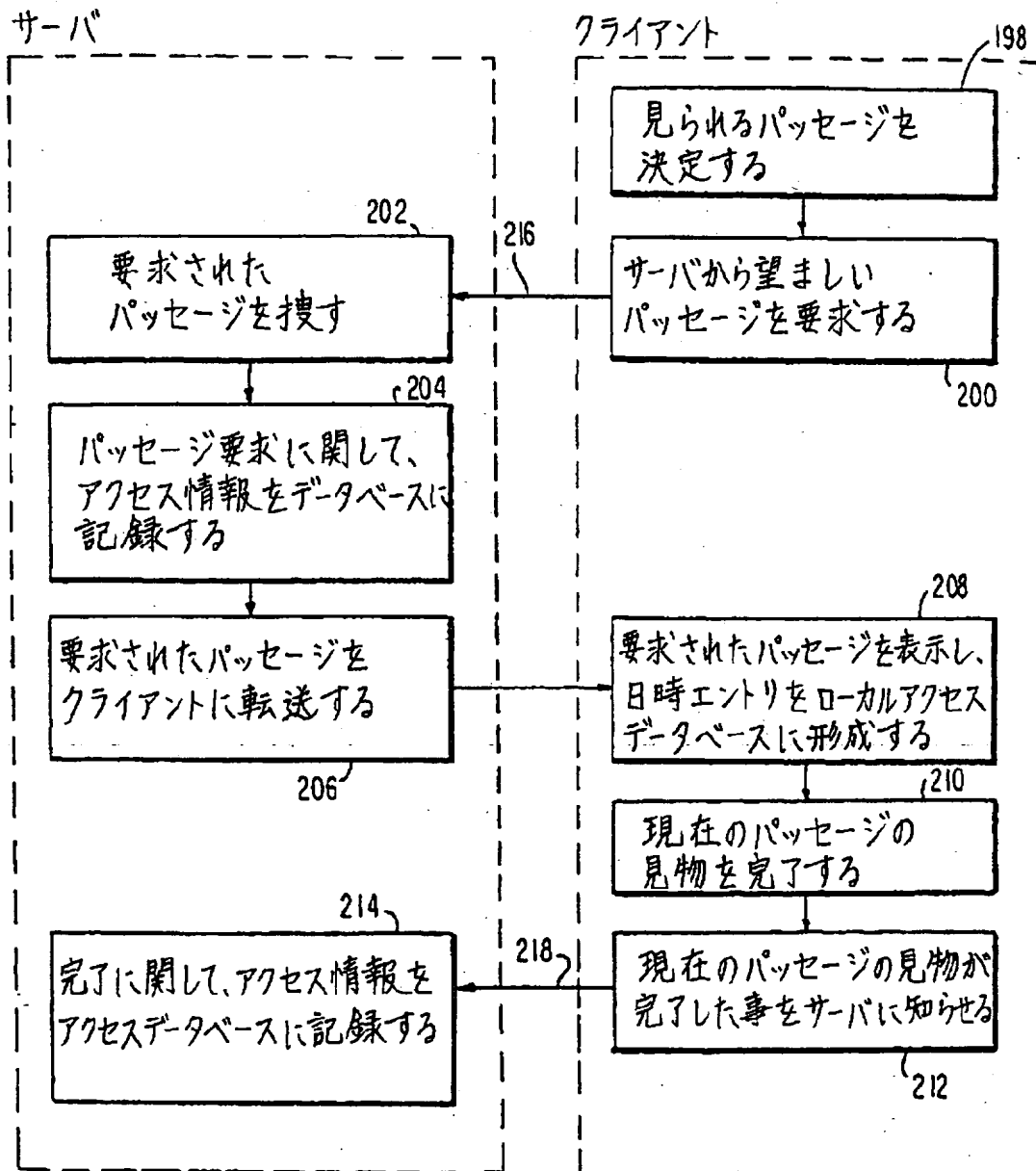


FIG. 9

【図10】

各見物人について:

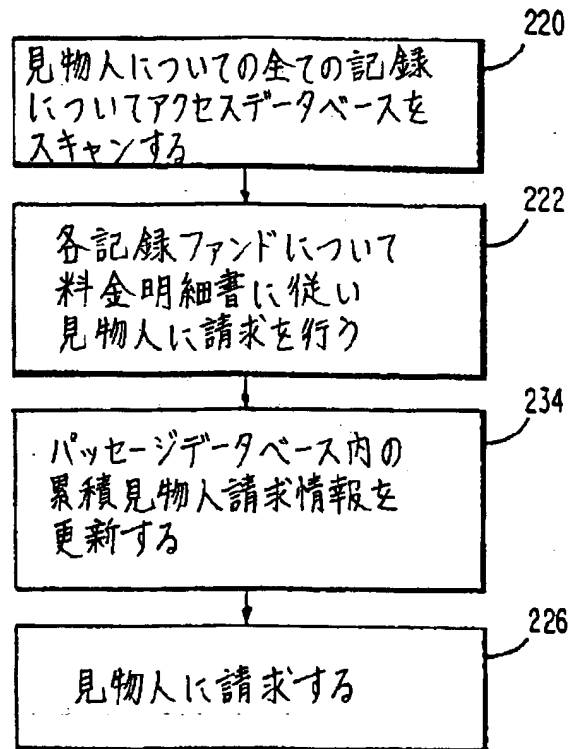


FIG. 10

【図11】

各パッセージについて:

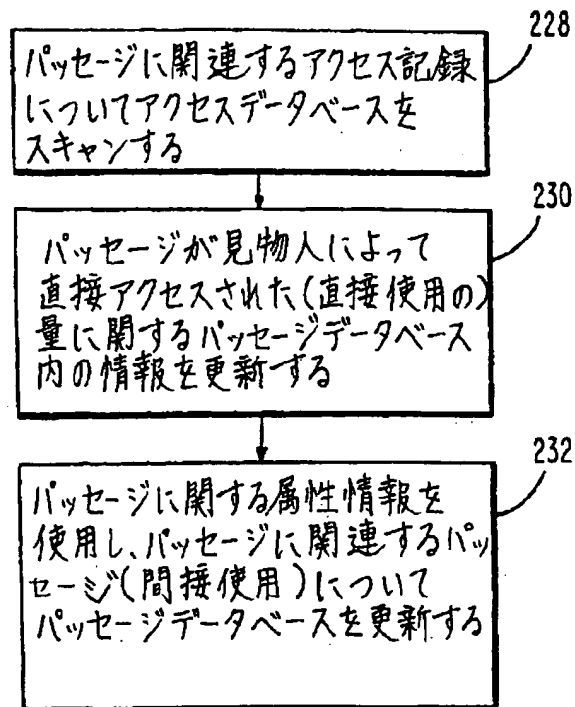


FIG. 11

【図12】

各寄稿者について:

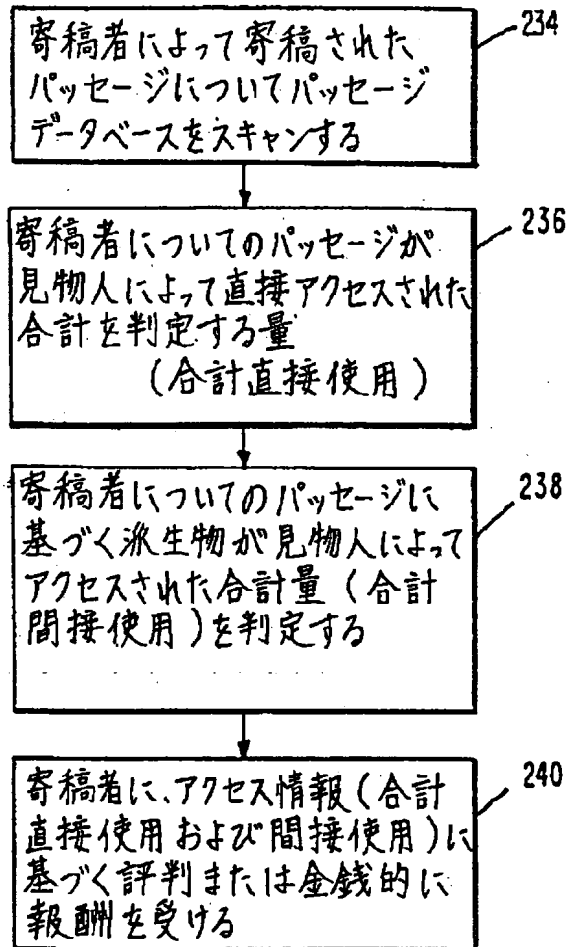
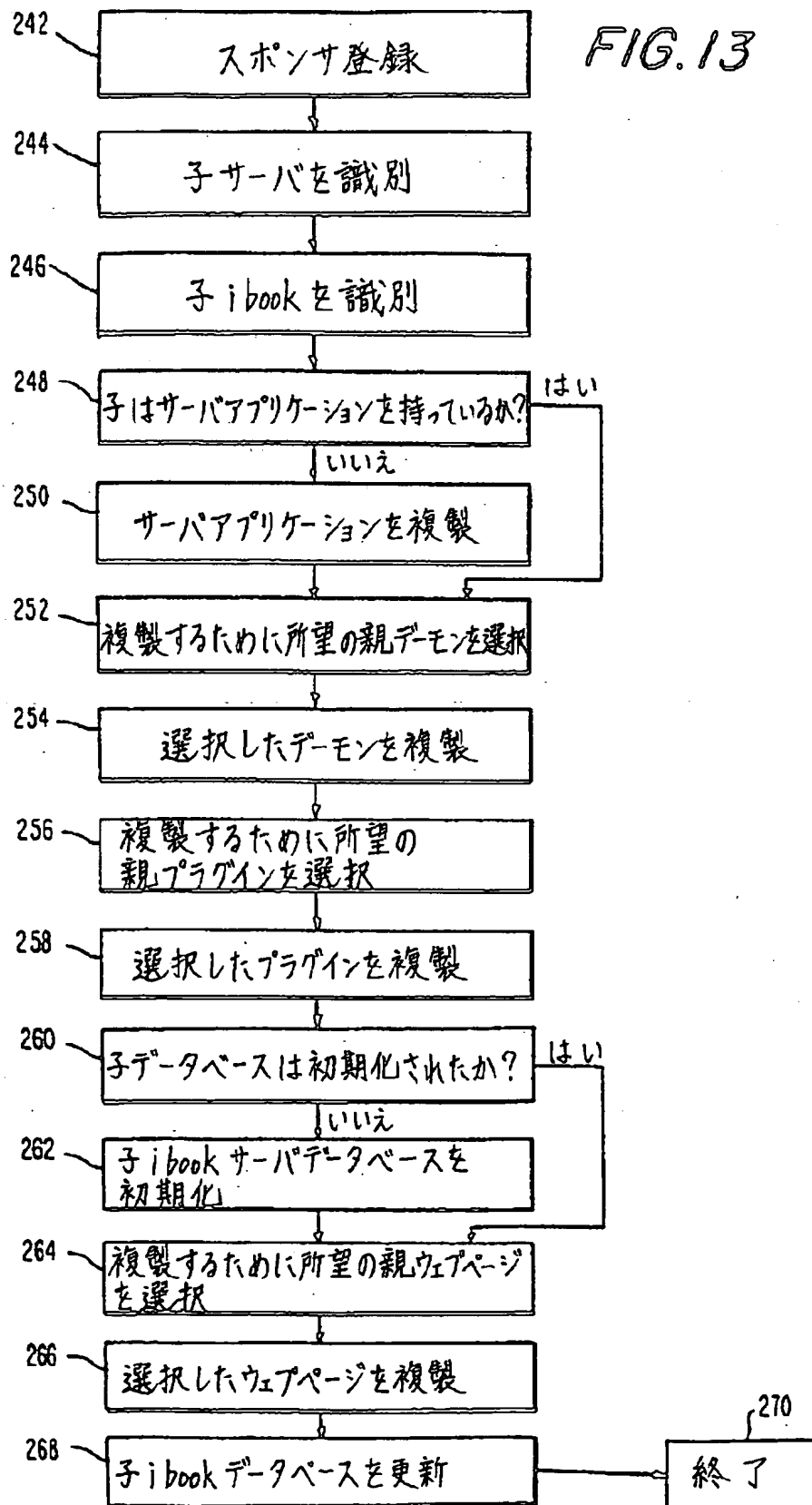


FIG. 12

【図13】



【図14】

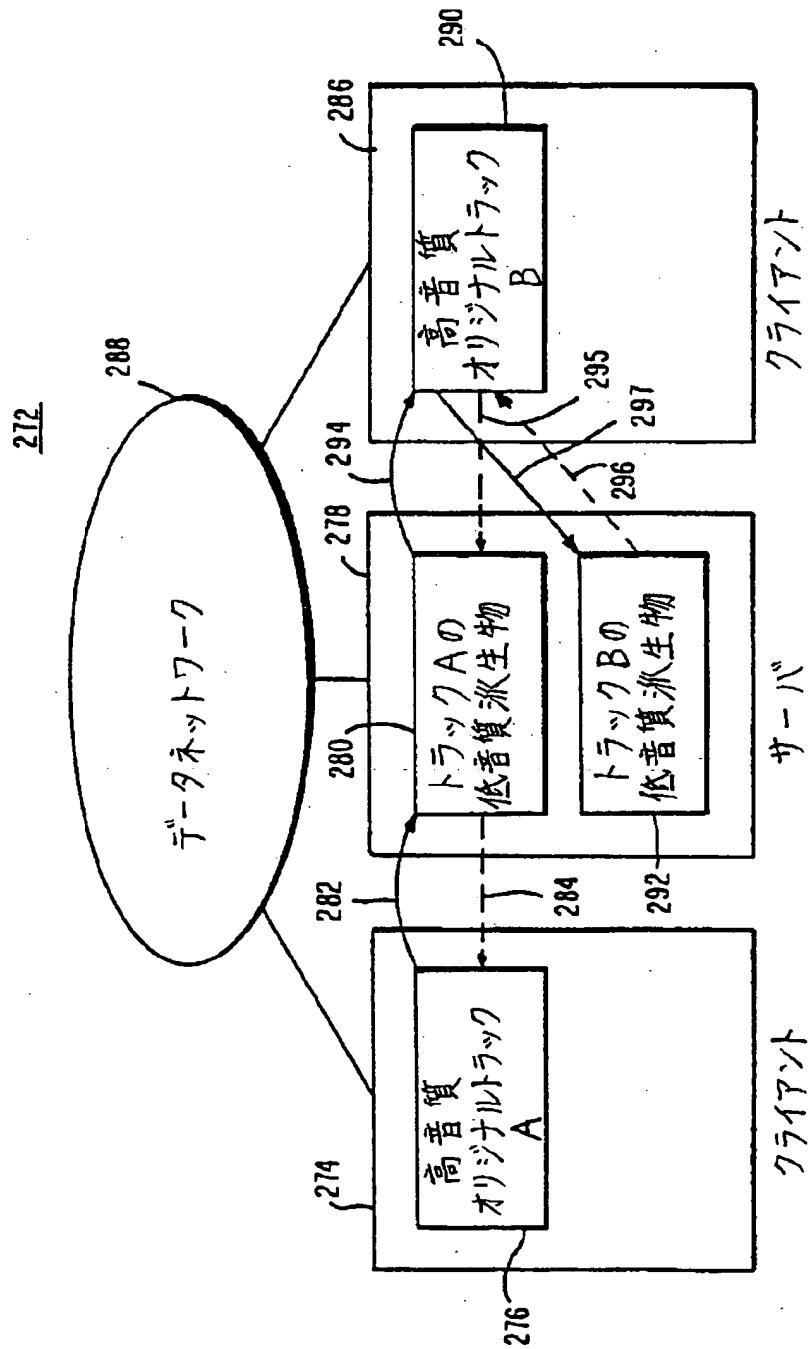


FIG.14

【国際調査報告】

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International Application No.

PCT/GB 97/02842

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

IPC 6 G06F17/30

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

IPC 6 G06F

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practical, search terms used)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	<p>PETERS R ET AL: "CrystalWeb-a distributed authoring environment for the World-Wide Web"</p> <p>THIRD INTERNATIONAL WORLD-WIDE WEB CONFERENCE, DARMSTADT, GERMANY, 10-14 APRIL 1995,</p> <p>vol. 27, no. 6, ISSN 0169-7552, COMPUTER NETWORKS AND ISDN SYSTEMS, APRIL 1995, NETHERLANDS,</p> <p>pages 861-870, XP004013188</p> <p>see abstract</p> <p>see page 864, column 1, line 41 - page 868, column 2, line 15; figures 1,2</p> <p>---</p> <p>-/--</p>	1,17, 33-35

☒ Further documents are listed in the continuation of box C.☐ Patent family members are listed in annex.

## \* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier document but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance: the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance: the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art.

"Z" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

22 January 1998

Date of mailing of the international search report

04/02/1998

Name and mailing address of the ISA

European Patent Office, P.B. 5818 Patentaan 2  
 NL - 2280 HV Rijswijk  
 Tel. (+31-70) 340-2040, Tx. 31651 epo nl,  
 Fax (+31-70) 340-3018

Authorized officer

Katerbau, R



## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International Application No. PCT/GB 97/02842		
C. (Continuation) DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT		
Category	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	MANZINI G M ET AL: "Interactive books" 1994 SAN MINIATO TOPICAL SEMINAR ON WORLD WIDE WEB AND BEYOND IN PHYSICS RESEARCH AND APPLICATIONS, SAN MINIATO, ITALY, 14-17 MARCH 1994, vol. 5, no. 5, ISSN 0129-1831, INTERNATIONAL JOURNAL OF MODERN PHYSICS C (PHYSICS AND COMPUTERS), OCT. 1994, SINGAPORE, pages 785-789, XP002052918 see the whole document -----	1,17, 33-35

---

フロントページの続き

(81)指定国 EP(AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), OA(BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, ML, MR, NE, SN, TD, TG), AP(GH, KE, LS, MW, SD, SZ, UG, ZW), EA(AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, CA, CH, CN, CU, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, GB, GE, GH, HU, ID, IL, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MD, MG, MK, MN, MW, MX, NO, NZ, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, UA, UG, UZ, VN, YU, ZW

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成17年6月16日(2005. 6. 16)

【公表番号】特表2001-506777(P2001-506777A)

【公表日】平成13年5月22日(2001. 5. 22)

【出願番号】特願平10-519076

【国際特許分類第7版】

G06F 15/00

G06F 17/30

G06F 17/60

【F I】

G06F 15/00 310 A

G06F 15/40 310 F

G06F 15/21 ZEC Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月15日(2004. 10. 15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手続補正書

平成16年10月15日

特許庁長官 殿



## 1. 事件の表示

平成10年特許願第519076号 ✓

## 2. 補正をする者

住所 英領マン島 アイエム1 / 1エイエイチ, ダグラス, / セント /  
ジョージズ / ストリート 8 ✓

名称 ファミリー システムズ / リミテッド ✓

## 3. 代理人

住所 〒540-6015 大阪府大阪市中央区城見一丁目2番27号  
クリスタルタワー15階

氏名 (7828) 弁理士 山本 秀策 ✓

電話(大阪) 06-6949-3910



## 4. 補正対象書類名

請求の範囲

式  
審査

## 5. 補正対象項目名

請求の範囲

## 6. 補正の内容

請求の範囲を別紙のとおり補正します。



## 請求の範囲

1. データネットワーク(34)によりリンクされたサーバ(22、24)とクライアント(26、28、30、32)とを有する通信ネットワークで用いられるシステム(20)であって、寄稿者が該クライアント(26、28、30)を用いて資料を寄稿し、該資料が該サーバ(22、24)により格納され、該寄稿者が該クライアントを用いて既に寄稿された該資料に基づく派生物を作成し、該システム(20)が、該派生物を作成するために用いられた該資料を寄稿した該寄稿者を特定することを可能にし、該システム(20)が、該既に寄稿された資料を該派生物と関連づけることを可能にし、ユーザが該クライアント(26、28、30、32)を用いて、見物のために該資料にアクセスするシステム(20)であって、

該既に寄稿された資料を該派生物に関連づける派生物情報を用いて、該既に寄稿された資料と該派生物とをナビゲートすることにより、該資料を見る手段(84)と、

該既に寄稿された資料および該派生物の、見物された量に関する情報へのアクセスを提供する手段(64、82、84)と、  
を含むことを特徴とする、システム。

2. 前記アクセス情報と属性情報とに基づいて自動的に前記寄稿者に報酬を与える手段(78)を更に含む、請求項1に記載のシステム。

3. 前記自動的に前記寄稿者に報酬を与える手段(78)が、該寄稿者に金銭の分配(240)を自動的に行う手段をさらに含む、請求項2に記載のシステム。

4. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記既に寄稿された資料および前記派生物の、ユーザが直接的に(236)および間接的に(238)用いる量を決定する手段をさらに含む、請求項1に記載のシステム。

5. オーサリング手段が、前記派生物の前記寄稿者が該派生物用の派生物タイプを入力することを可能にする手段（132）を更に含む、請求項1に記載のシステム。

6. 前記派生物タイプが代替のバージョンである、請求項5に記載のシステム。

7. 前記派生物タイプが、注釈である、請求項5に記載のシステム。

8. 前記見る手段が、前記派生物タイプに基づいてナビゲートする手段（84）を更に含む、請求項1に記載のシステム。

9. 複数のパッセージという形態でウェブページを提供する手段を更に含む、請求項1に記載のシステム。

10. 前記オーサリング手段が、前記寄稿者が各該パッセージのパッセージ特性を入力することを可能にする手段（86）を更に含む、請求項9に記載のシステム。

11. 前記パッセージ特性が、主題情報を含む、請求項10に記載のシステム。

12. 前記パッセージ特性が、媒体タイプを含む、請求項10に記載のシステム。

13. 前記見る手段が、前記パッセージ特性に基づいてナビゲートする手段（84）を更に含む、請求項10に記載のシステム。

14. 前記派生物を作成するために用いられた前記資料を寄稿した前記寄稿者を特定する属性情報を、該寄稿者が、前記既に寄稿された資料からの派生物に資料を切り貼りすることによって、前記派生物のうちの1つを作成するときに、自

動的に生成する手段を更に含む、請求項1に記載のシステム。

15. 前記サーバ上の前記資料のコンテンツをサーチエンジンデータベースに自動的に広告する手段を更に含む、請求項1に記載のシステム。

16. 前記ウェブページのコンテンツおよび構造を自動的に複製する手段を更に含む、請求項1に記載のシステム。

17. データネットワーク(34)によりリンクされたサーバ(22、24)とクライアント(26、28、30、32)とを有する通信ネットワーク(20)で用いられる方法であって、寄稿者が該クライアント(26、28、30)を用いて資料を寄稿し、該資料が該サーバにより格納され、該寄稿者が既に寄稿された該資料に基づく派生物を作成し、該方法が、該派生物を作成するために用いられた該資料を寄稿した該寄稿者を特定することを可能にし、該方法が、該既に寄稿された資料を該派生物と関連づけることを可能にし、該クライアント(26、28、30、32)のユーザが、見物のために該資料にアクセスする方法であって、

派生物情報を用いて、該既に寄稿された資料と該派生物とをナビゲートすることにより、該資料を見る工程と、

該既に寄稿された資料および該派生物の、見物された量に関する情報へのアクセスを提供する工程と、  
を含むことを特徴とする、方法。

18. 前記ユーザによりアクセスされた前記資料の量と属性情報とに基づいて自動的に前記寄稿者に報酬を与える工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

19. 前記自動的に前記寄稿者に報酬を与える工程が、該寄稿者に金銭の分配(240)を自動的に行う工程をさらに含む、請求項18に記載の方法。

20. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記既に寄稿された資料および前記派生物の、ユーザが直接的に(236)および間接的に(238)用いた量を決定する工程をさらに含む、請求項17に記載の方法。

21. 前記派生物を作成する工程が、前記既に寄稿された資料に基づく派生物の前記寄稿者が、該派生物と関連づけるべき派生物タイプを入力することを可能にする工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

22. 前記派生物タイプが代替のバージョンである、請求項21に記載の方法。

23. 前記派生物タイプが、注釈である、請求項21に記載の方法。

24. 前記見る工程が、前記派生物タイプに基づいてナビゲートする工程を更に含む、請求項21に記載の方法。

25. 複数のパッセージという形態でウェブページを提供する工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

26. 前記派生物を作成する工程が、前記寄稿者が各該パッセージのパッセージ特性を入力することを可能にする工程を更に含む、請求項25に記載の方法。

27. 前記パッセージ特性が、主題情報を含む、請求項26に記載の方法。

28. 前記パッセージ特性が、媒体タイプを含む、請求項26に記載の方法。

29. 前記見る工程が、前記パッセージ特性に基づいてナビゲートする工程を更に含む、請求項26に記載の方法。



30. 前記派生物を作成するために用いられた前記資料を寄稿した前記寄稿者を特定する属性情報を、該寄稿者が、前記既に寄稿された資料からの派生物に資料を切り貼りすることによって、前記派生物のうちの1つを作成するときに、自動的に生成する工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

31. 前記サーバ上の前記資料のコンテンツをサーチエンジンデータベースに自動的に広告する工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

32. 前記ウェブページのコンテンツおよび構造を自動的に複製する工程を更に含む、請求項17に記載の方法。

33. ワールドワイドウェブ（Web）通信をサポートするデータネットワークによりリンクされたサーバとクライアントとを有する通信ネットワークで用いられる方法であって、寄稿者が該クライアントを用いて資料を寄稿し、該資料がウェブページの形態で該サーバにより格納され、該クライアント側のユーザが該資料を見るためにアクセスし、

該方法は、

寄稿者が、少なくともいくつかの該寄稿された資料が、他の寄稿者から寄稿された資料に基づいている場合に、異なる言語で資料を寄稿することを可能にする工程と、

寄稿された資料が他の寄稿者によって用いられる寄稿者を特定する属性情報を生成する工程と、

1つの言語による該寄稿された資料と、別の言語による該寄稿された資料とを関連づける派生情報を生成する工程と、

該ユーザが少なくともいくつかの寄稿された資料を見ることを可能にする工程と、見られている該寄稿された資料の言語以外の言語で寄稿された資料を入手できる場合に該ユーザに警告する工程と、該ユーザが言語の1つを選択することを可能にする工程と、該ユーザが該選択された言語による該寄稿された資料のみを見ることを可能にする工程と、を含むナビゲーションツールを提供する工程と、

該寄稿された資料が見られる量に関するアクセス情報を提供する工程と  
を含む、方法。

34. 前記アクセス情報と前記属性情報に基づいて前記寄稿者に自動的に報酬  
を与える工程を更に含む、請求項33に記載の方法。

35. 前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程が、該寄稿者に金銭の分配を  
自動的に行う工程を更に含む、請求項34に記載の方法。

36. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記寄稿された資料を、  
前記ユーザが直接的におよび間接的に用いる量を決定する工程を更に含む、  
請求項33に記載の方法。

37. ウェブページ上の複数のパッセージという形態で前記寄稿された資料  
を提供する工程を更に含む、請求項33に記載の方法。

38. 見るために前記パッセージをディスプレイする工程と、  
パッセージが別のパッセージの派生物である場合に、前記パッセージを見るユー  
ーザに警告する工程と  
を更に含む請求項37に記載の方法。

39. 前記寄稿者が各パッセージのパッセージ特性を特定することを可能に  
する工程を更に含む、請求項37に記載の方法。

40. 前記パッセージ特性が主題情報を含む、請求項39に記載の方法。

41. 属性情報を生成する工程が、ひとりの寄稿者が別の寄稿者から寄稿さ  
れた資料を切り貼りすることによって資料を寄稿する場合に、前記属性情報を自  
動的に生成する工程をさらに含む、請求項33に記載の方法。

42. ワールドワイドウェブ（Web）通信をサポートするデータネットワークによりリンクされたサーバとクライアントとを有する通信ネットワークで用いられる方法であって、寄稿者が該クライアントを用いて資料を寄稿し、該資料がウェブページの形態で該サーバにより格納され、該クライアント側のユーザが該資料を見るためにアクセスし、

該方法は、

寄稿者が、少なくともいくつかの該寄稿された資料が、他の寄稿者から寄稿された資料に基づいている場合に、異なるメディアタイプで資料を寄稿することを可能にする工程と、

寄稿された資料が他の寄稿者によって用いられる寄稿者を特定する属性情報を生成する工程と、

1つのメディアタイプによる該寄稿された資料と、別のメディアタイプによる該寄稿された資料とを関連づける派生情報を生成する工程と、

該ユーザが少なくともいくつかの寄稿された資料を見ることを可能にする工程と、見られている該寄稿された資料のメディアタイプ以外のメディアタイプで寄稿された資料を入手できる場合にユーザに警告する工程と、ユーザがメディアタイプの1つを選択することを可能にする工程と、該ユーザが該選択されたメディアタイプによる該寄稿された資料のみを見ることを可能にする工程と、を含むナビゲーションツールを提供する工程と、

該寄稿された資料が見られる量に関するアクセス情報を提供する工程とを含む、方法。

43. 前記アクセス情報と前記属性情報に基づいて前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程を更に含む、請求項42に記載の方法。

44. 前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程が、該寄稿者に金銭の分配を自動的に行う工程を更に含む、請求項43に記載の方法。

45. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記寄稿された資料を、前記ユーザが直接的におよび間接的に用いる量を決定する工程を更に含む、請求項42に記載の方法。

46. ウェブページ上の複数のパッセージという形態で前記寄稿された資料を提供する工程を更に含む、請求項42に記載の方法。

47. 見るために前記パッセージをディスプレイする工程と、パッセージが別のパッセージの派生物である場合に、前記パッセージを見るユーザに警告する工程と、を更に含む請求項46に記載の方法。

48. 前記寄稿者が各パッセージのパッセージ特性を特定することを可能にする工程を更に含む、請求項46に記載の方法。

49. 前記パッセージ特性が主題情報を含む、請求項48に記載の方法。

50. 属性情報を生成する工程が、ひとりの寄稿者が別の寄稿者から寄稿された資料を切り貼りすることによって資料を寄稿する場合に、前記属性情報を自動的に生成する工程をさらに含む、請求項42に記載の方法。

51. ワールドワイドウェブ (Web) 通信をサポートするデータネットワークによりリンクされたサーバとクライアントとを有する通信ネットワークで用いられる方法であって、寄稿者が該クライアントを用いて多様な主題の資料を寄稿し、該資料がウェブページの形態で該サーバにより格納され、該クライアント側のユーザが該資料を見るためにアクセスし、

該方法は、

寄稿者が、少なくともいくつかの該寄稿された資料が、他の寄稿者から寄稿された資料に基づいている場合に、異なる主題で資料を寄稿することを可能にする工程と、

寄稿された資料が他の寄稿者によって用いられる寄稿者を特定する属性情報を生成する工程と、

1つの主題に関する該寄稿された資料と、別の主題に関する該寄稿された資料とを関連づける派生情報を生成する工程と、

該ユーザが少なくともいくつかの寄稿された資料を見ることを可能にする工程と、見られている該寄稿された資料の主題以外の主題に関して寄稿された資料を入手できる場合にユーザに警告する工程と、ユーザがメ主題の1つを選択することを可能にする工程と、該ユーザが該選択された主題に関する該寄稿された資料のみを見ることを可能にする工程と、を含むナビゲーションツールを提供する工程と、

該寄稿された資料が見られる量に関するアクセス情報を提供する工程とを含む、方法。

52. 前記アクセス情報と前記属性情報に基づいて前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程を更に含む、請求項51に記載の方法。

53. 前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程が、該寄稿者に金銭の分配を自動的に行う工程を更に含む、請求項52に記載の方法

54. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記寄稿された資料を、前記ユーザが直接的におよび間接的に用いる量を決定する工程を更に含む、請求項51に記載の方法。

55. ウェブページ上の複数のパッセージという形態で前記寄稿された資料を提供する工程を更に含む、請求項51に記載の方法。

56. 見るために前記パッセージをディスプレイする工程と、パッセージが別のパッセージの派生物である場合に、前記パッセージを見るユーザに警告する工程と

を更に含む請求項55に記載の方法。

57. 前記寄稿者が各パッセージのパッセージ特性を特定することを可能にする工程を更に含む、請求項55に記載の方法。

58. 前記パッセージ特性が主題情報を含む、請求項57に記載の方法。

59. 属性情報を生成する工程が、ひとりの寄稿者が別の寄稿者から寄稿された資料を切り貼りすることによって資料を寄稿する場合に、前記属性情報を自動的に生成する工程をさらに含む、請求項51に記載の方法。

60. ワールドワイドウェブ (Web) 通信をサポートするデータネットワークによりリンクされたサーバとクライアントとを有する通信ネットワークで用いられる方法であって、寄稿者が該クライアントを用いて資料を寄稿し、該資料がウェブページの形態で該サーバにより格納され、該クライアント側のユーザが該資料を見るためにアクセスし、

該方法は、

寄稿者が、該寄稿された資料のうち少なくともいくつかの部分が、該寄稿された資料の他の部分の別のバージョンである場合に、サーバにより格納される資料を寄稿することを可能にする工程と、

寄稿された資料が格納される前記寄稿者を特定する属性情報を生成する工程と、何人かの該寄稿者の該寄稿された資料と、他の寄稿者の該寄稿された資料とを関連づける派生情報を生成する工程と、

該ユーザが該クライアントの1つにおいて多様な寄稿者の該寄稿された資料を見ることを可能にする工程と、

ディスプレイされた該寄稿された資料の別のバージョンがある場合に、該ユーザに警告する工程と、

該寄稿された資料が見られる量に関するアクセス情報を提供する工程とを含む、方法。

61. 該ユーザがナビゲーションツールを用いて、寄稿された資料をディスプレイするか、関連する別のバージョンかの間で選択することを可能にする工程を更に含む、請求項60に記載の方法。

62. 前記アクセス情報と前記属性情報に基づいて前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程を更に含む、請求項60に記載の方法。

63. 前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程が、該寄稿者に金銭の分配を自動的に行う工程を更に含む、請求項62に記載の方法。

64. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記寄稿された資料を、前記ユーザが直接的におよび間接的に用いる量を決定する工程を更に含む、請求項60に記載の方法。

65. ウェブページ上の複数のパッセージという形態で前記寄稿された資料を提供する工程を更に含む、請求項60に記載の方法。

66. 前記寄稿者が各パッセージのパッセージ特性を特定することを可能にする工程を更に含む、請求項65に記載の方法。

67. 前記パッセージ特性が主題情報を含む、請求項66に記載の方法。

68. 属性情報を生成する工程が、ひとりの寄稿者が別の寄稿者から寄稿された資料を切り貼りすることによって資料を寄稿する場合に、前記属性情報を自動的に生成する工程をさらに含む、請求項60に記載の方法。

69. ワールドワイドウェブ(We b)通信をサポートするデータネットワークによりリンクされたサーバとクライアントとを有する通信ネットワークで用いられる方法であって、寄稿者が該クライアントを用いて資料を寄稿し、該資料

がウェブページの形態で該サーバにより格納され、該クライアント側のユーザが該資料を見るためにアクセスし、

該方法は、

該資料が特定のメディアタイプ、特定の言語、および特定の主題であり、該寄稿された資料のうち少なくともいくつかの部分が、該寄稿された資料の他の部分の別のバージョンである場合に、寄稿者が、サーバにより格納される資料を寄稿することを可能にする工程と、

寄稿された資料が格納される前記寄稿者を特定する属性情報を生成する工程と、何人かの該寄稿者の該寄稿された資料と、他の寄稿者の該寄稿された資料とを関連づける派生情報を生成する工程と、

該ユーザが該クライアントの1つにおいて該寄稿された資料の少なくともいくつかを見ることを可能にする工程と、寄稿された資料が、見られている該寄稿された資料の別のバージョンで入手可能である場合に、該ユーザに警告する工程と、該ユーザが別のバージョンを選択することを可能にする工程と、該ユーザが該選択された別のバージョンを見ることを可能にする工程と、見られている該寄稿された資料の言語以外の言語で寄稿された資料を入手できる場合に該ユーザに警告する工程と、該ユーザが言語の1つを選択することを可能にする工程と、該ユーザが該選択された言語による該寄稿された資料のみを見ることを可能にする工程と、見られている該寄稿された資料のメディアタイプ以外のメディアタイプで寄稿された資料を入手できる場合に該ユーザに警告する工程と、該ユーザがメディアタイプの1つを選択することを可能にする工程と、該ユーザが該選択されたメディアタイプによる該寄稿された資料のみを見ることを可能にする工程と、見られている該寄稿された資料の主題以外の主題で寄稿された資料を入手できる場合に該ユーザに警告する工程と、該ユーザが主題の1つを選択することを可能にする工程と、該ユーザが該選択された主題による該寄稿された資料のみを見ることを可能にする工程と、を含むナビゲーションツールを提供する工程と、

該寄稿された資料が見られる量に関するアクセス情報を提供する工程とを含む方法。



70. 前記アクセス情報と前記属性情報に基づいて前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程を更に含む、請求項69に記載の方法。

71. 前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程が、該寄稿者に金銭の分配を自動的に行う工程を更に含む、請求項70に記載の方法。

72. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記寄稿された資料を、前記ユーザが直接的におよび間接的に用いる量を決定する工程を更に含む、請求項69に記載の方法。

73. ウェブページ上の複数のパッセージという形態で前記寄稿された資料を提供する工程を更に含む、請求項69に記載の方法。

74. パッセージが別のパッセージの派生物である場合に、前記パッセージを見るユーザに警告する工程を更に含む、請求項73に記載の方法。

75. 前記寄稿者が各パッセージのパッセージ特性を特定することを可能にする工程を更に含む、請求項73に記載の方法。

76. 前記パッセージ特性が主題情報を含む、請求項75に記載の方法。

77. 属性情報を生成する工程が、ひとりの寄稿者が別の寄稿者から寄稿された資料を切り貼りすることによって資料を寄稿する場合に、自動的に前記属性情報を生成する工程をさらに含む、請求項69に記載の方法。

78. データネットワークによりリンクされたサーバとクライアントとを有する通信ネットワークで用いられる方法であって、寄稿者が該クライアントを用いて資料を寄稿し、該資料が該サーバにより格納され、該クライアント側のユーザが該資料を見るためにアクセスし、

該方法は、

以前に寄稿された資料に基づき、該寄稿者によって使用されるオーサリングツールで派生物を作成する工程と、

複数の派生物を同時に作成し得るように、各派生物が個々のコピーとして保存されることを確実にする工程と、

該派生物を作成するために使用された資料の寄稿者を特定する属性情報を生成する工程であって、該属性情報が、各派生物から、該派生物が基礎にしている該以前に寄稿された資料への属性リンクを含む、工程と、

該以前に寄稿された資料からその以前に寄稿された資料を基礎とする各派生物への派生リンクを生成する工程であって、少なくとも該派生物のうち任意の1つが、該任意の派生物を基礎とする関連する派生物を有し、該任意の派生物およびその関連する派生物が、該属性リンクの1つおよび該派生リンクの1つによってリンクされ、該任意の派生物および該任意の派生物が基礎にしている 該以前に寄稿された資料が、該属性リンクの別の1つおよび該派生リンクの別の1つによってリンクされる、工程と、

該派生リンクおよび該属性リンクに従ってナビゲートにより資料を見る工程であって、該ユーザが、該任意の派生物と以前に寄稿された資料との間の属性リンクを使用して、該任意の派生物から該任意の派生物が基礎にしている該以前に寄稿された資料へとナビゲートし、該ユーザが、その以前に寄稿された資料と該任意の派生物との間の派生リンクを使用して、その以前に寄稿された資料から該任意のナビ派生物へとゲートし、該ユーザが、該任意の派生物とその関連する派生物との間の派生リンクを使用して、該任意の派生物からその関連する派生物へとナビゲートし、該ユーザが、該関連する派生物と該任意の派生物との間の属性リンクを使用して、該関連する派生物から該任意の派生物へとナビゲートする、工程と、

該以前に寄稿された資料および派生物が見られる量に関するアクセス情報を提供する工程と

を含む方法。

79. 前記寄稿者が寄稿した資料が前記ユーザによってアクセスされる量および該属性情報に基づいて、前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程を更に含む、請求項78に記載の方法。

80. 前記寄稿者に自動的に報酬を与える工程が、該寄稿者に金銭の分配を自動的に行う工程を更に含む、請求項79に記載の方法。

81. 前記アクセス情報および前記属性情報に基づいて、前記以前に寄稿された資料および前記派生物を、前記ユーザが直接的におよび間接的に用いる量を決定する工程を更に含む、請求項78に記載の方法。

82. 派生物を作成する工程が、以前に寄稿された資料に基づく派生的な資料の寄稿者が、該派生的な資料に関連する派生物タイプを入力することを可能にする工程を更に含む、請求項78に記載の方法。

83. 前記派生物タイプが代替のバージョンである、請求項82に記載の方法。

84. 前記派生物タイプが、注釈である、請求項82に記載のシステム。

85. 見る工程が、前記派生物タイプに基づいてナビゲートする工程を更に含む、請求項82に記載の方法。

86. 複数のパッセージという形態でウェブページを提供する工程を更に含む、請求項78に記載の方法。

87. 前記派生物を作成する工程が、寄稿者が各パッセージに関連するパッセージ特性を入力することを可能にする工程を更に含む、請求項86に記載の方法。

88. 前記パッセージ特性が主題情報を含む、請求項87に記載の方法。

89. 前記パッセージ特性がメディアタイプを含む、請求項87に記載の方法。

90. 前記見る工程が、前記パッセージ特性に基づいてナビゲートする工程を更に含む、請求項87に記載の方法。

91. 前記属性情報を生成する工程が、前記寄稿者が、前記以前に寄稿された資料からの前記派生物に資料を切り貼りすることによって、前記派生物のうちの1つを作成するときに、前記属性情報を自動的に生成する工程を更に含む、請求項78に記載の方法。

92. 前記サーバ上の前記資料のコンテンツをサーチエンジンデータベースに自動的に広告する工程を更に含む、請求項78に記載の方法。

93. 前記ウェブページのコンテンツおよび構造を自動的に複製する工程を更に含む、請求項78に記載の方法。

94. ワールドワイドウェブ (Web) 通信をサポートするデータネットワークにおいて使用するための方法であって、寄稿者が、クライアントの使用を通じて資料を寄稿し、該資料がウェブページの形態で該サーバにより格納され、該クライアント側のユーザが該格納された資料を見るためにアクセスし、

該方法は、

以前に寄稿された資料に基づき、該寄稿者によって使用されるクライアントベースのオーサリングツールによって作成される派生物を格納する工程と、

複数の派生物を同時に作成し得るように、各派生物が個々のコピーとして保存されることを確実にする工程と、

該派生物を作成するために資料が使用される該寄稿者を特定する属性情報を格

納する工程であって、該属性情報が、各派生物からその派生物が基礎とする該寄稿された資料への属性リンクを含む、工程と、

該以前に寄稿された資料からその以前に寄稿された資料を基礎とする各派生物への派生リンクを格納する工程であって、少なくとも該派生物のうち任意の1つが、該任意の派生物を基礎とする関連する派生物を有し、該任意の派生物およびその関連する派生物が、該属性リンクの1つおよび該派生リンクの1つによってリンクされ、該任意の派生物および該任意の派生物が基礎としている該以前に寄稿された資料が、該属性リンクの別の1つおよび該派生リンクの別の1つによってリンクされる、工程と、

該ユーザが、該派生リンクおよび該属性リンクに従ってナビゲートにより該資料を見ることを可能にするために、該クライアントの少なくとも1つに対してナビゲーションツールを提供する工程であって、該ユーザが、該任意の派生物と以前に寄稿された資料との間の属性リンクを使用して、該任意の派生物から該任意の派生物が基礎としている該以前に寄稿された資料へとナビゲートし、該ユーザが、その以前に寄稿された資料と該任意の派生物との間の派生リンクを使用して、その以前に寄稿された資料から該任意の派生物へとナビゲートし、該ユーザが、該任意の派生物とその関連する派生物との間の派生リンクを使用して、該任意の派生物からその関連する派生物へとナビゲートし、該ユーザが、該関連する派生物と該任意の派生物との間の属性リンクを使用して、該関連する派生物から該任意の派生物へとナビゲートする、工程と、

該以前に寄稿された資料および派生物が見られる量に関するアクセス情報を該クライアントから受け取る工程と

を含む、方法。

95. 寄稿者が、以前に寄稿された資料に基づき、オーサリングツールを用いて、派生物を作成することを可能にすることと、

各派生物からその派生物が基礎とする該以前に寄稿された資料への属性リンクを自動的に生成することと、

ユーザが該資料を通じてナビゲートすることを可能にすることと

を含み、

該ユーザが、該生成された属性リンクの1つを使用して、任意の派生物から該任意の派生物が基礎とする該以前に寄稿された資料へとナビゲートする、資料を寄稿し、かつ、見る方法。

96. 各以前に寄稿された資料からその以前に寄稿された資料を基礎とする各派生物への派生リンクを自動的に生成することを更に含み、

前記ユーザが、該派生リンクのうちの1つを使用して、該任意の派生物が基礎とする該以前に寄稿された資料から該任意の派生物へとナビゲートする、請求項95に記載の方法。

97. 前記派生物を作成するために使用される資料の寄稿者を特定する属性情報を生成することを更に含む、請求項95に記載の方法。

98. 前記以前に寄稿された資料および派生物が見られる量に関するアクセス情報を提供することを更に含む、請求項95に記載の方法。

99. 前記アクセス情報に基づいて前記寄稿者に自動的に報酬を与えることを更に含む、請求項98に記載の方法。

100. 前記寄稿者に前記自動的に報酬を与えることが、該寄稿者に金銭の分配を自動的に行うことを更に含む、請求項99に記載の方法。

101. 前記アクセス情報に基づいて、前記以前に寄稿された資料および前記派生物を、前記ユーザが直接的におよび間接的に用いる量を決定することを更に含む、請求項98に記載の方法。

102. 派生物の寄稿者が、前記オーサリングツールを用いて、該派生物の派生物タイプを入力することを可能にすることを更に含む、請求項95に記載の

方法。

103. 該派生物タイプが代替のバージョンである、請求項102に記載の方法。

104. 前記派生物タイプが、注釈である、請求項102に記載の方法。

105. 前記派生物タイプが、コンピュータプログラミング言語である、請求項102に記載の方法。

106. 前記派生物がソースコードを含む、請求項105に記載の方法。

107. 前記ユーザが、前記派生物タイプに基づき、前記資料を通じてナビゲートすることを可能にすることを更に含む、請求項102に記載の方法。

108. 前記以前に寄稿された資料および前記派生物を、ウェブページの形態で提供することを更に含む、請求項95に記載の方法。

109. 前記以前に寄稿された資料および前記派生物を、複数のパッセージという形態で提供することを更に含む、請求項95に記載の方法。

110. 寄稿者が、前記オーサリングツールを用いて、各パッセージのパッセージ特性を入力することを可能にすることを更に含む、請求項109に記載の方法。

111. 前記パッセージ特性が主題情報を含む、請求項110に記載の方法。

112. 前記パッセージ特性がメディアタイプを含む、請求項110に記載の方法。

113. 前記ユーザが、前記パッセージ特性に基づき、前記資料を通じてナビゲートすることを可能にすることを更に含む、請求項110に記載の方法。

114. 前記属性リンクを自動的に生成することが、前記寄稿者が前記以前に寄稿された資料からの前記派生物に資料を切り貼りすることによって、前記派生物のうちの1つを作成する場合に、前記属性リンクを自動的に生成することを更に含む、請求項95に記載の方法。

115. 前記以前に寄稿された資料および派生物のコンテンツをサーチエンジンデータベースに自動的に広告することを更に含む、請求項95に記載の方法。

116. 前記以前に寄稿された材料および前記派生物を自動的に複製することを更に含む、請求項95に記載の方法。

117. スポンサーがインタラクティブウェブブックをセットアップすることを可能にすることと、

寄稿者が該インタラクティブウェブブックに資料を寄稿することを可能にすることと、

該スポンサーおよび該寄稿者の両方を補償することと  
を含む、インタラクティブウェブブックを管理する方法。

118. 第1インタラクティブウェブブックをサポートすることと、  
スポンサーが該第1インタラクティブウェブブックを複製して第2インタラクティブウェブブックを作成することを可能にすることと、

該第2インタラクティブウェブブックから得られた収益に基づいて該第1インタラクティブウェブブックの寄稿者を補償することと  
を含む、インタラクティブウェブブックを管理する方法。